

アプリ操作マニュアル

ver 1.2.1

目次

1.ログイン

- 1-1. ログイン方法
- 1-2. ログインしなくても利用できること

2.チャートの使い方

- 2-1.チャートの使い方①
- 2-2.チャートの使い方②
- 2-3.チャートの使い方③
- 2-4.チャートの使い方④

3.注文方法

- 3-1.基本操作
- 3-2.注文の種類と出し方
 - ストリーミング注文
 - 成行注文
 - 指値注文
 - 逆指値注文
 - IFD注文
 - IFD-OCO注文
 - OCO注文
 - 全決済注文
 - クイック注文画面から注文
 - チャート画面から注文①
 - チャート画面から注文②
- 3-3.注文種類などの変更
- 3-4.注文の訂正の仕方
- 3-5.注文の訂正取消の仕方

4.入出金方法

- 4-1.入金の方法
- 4-2.出金予約の方法
- 4-3.出金予約の取消方法
- 4-4.入金・出金の確認方法

5.各種画面の確認方法

- 5-1.メニュー
- 5-2.保有建玉の確認方法①
- 5-3.保有建玉の確認方法②
- 5-4.注文の確認方法
- 5-5.約定の確認方法
- 5-6.マーケット情報の見方
- 5-7.お知らせの確認方法
- 5-8.証拠金状況の確認方法
- 5-9.取引成績の確認方法
- 5-10.報告書の確認方法

6.各種設定の方法

- 取引設定
- レート更新設定
- 通知設定
- 指定レート設定
- セキュリティ設定
- 配色設定

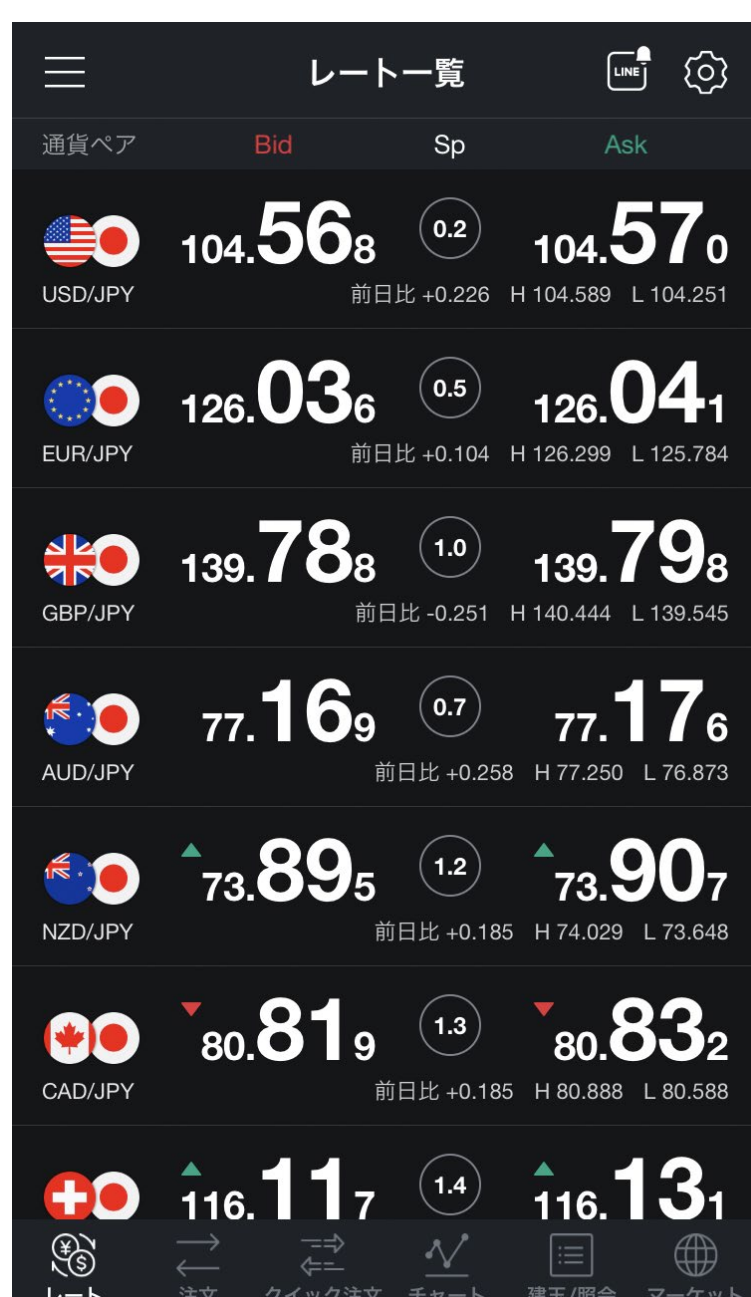
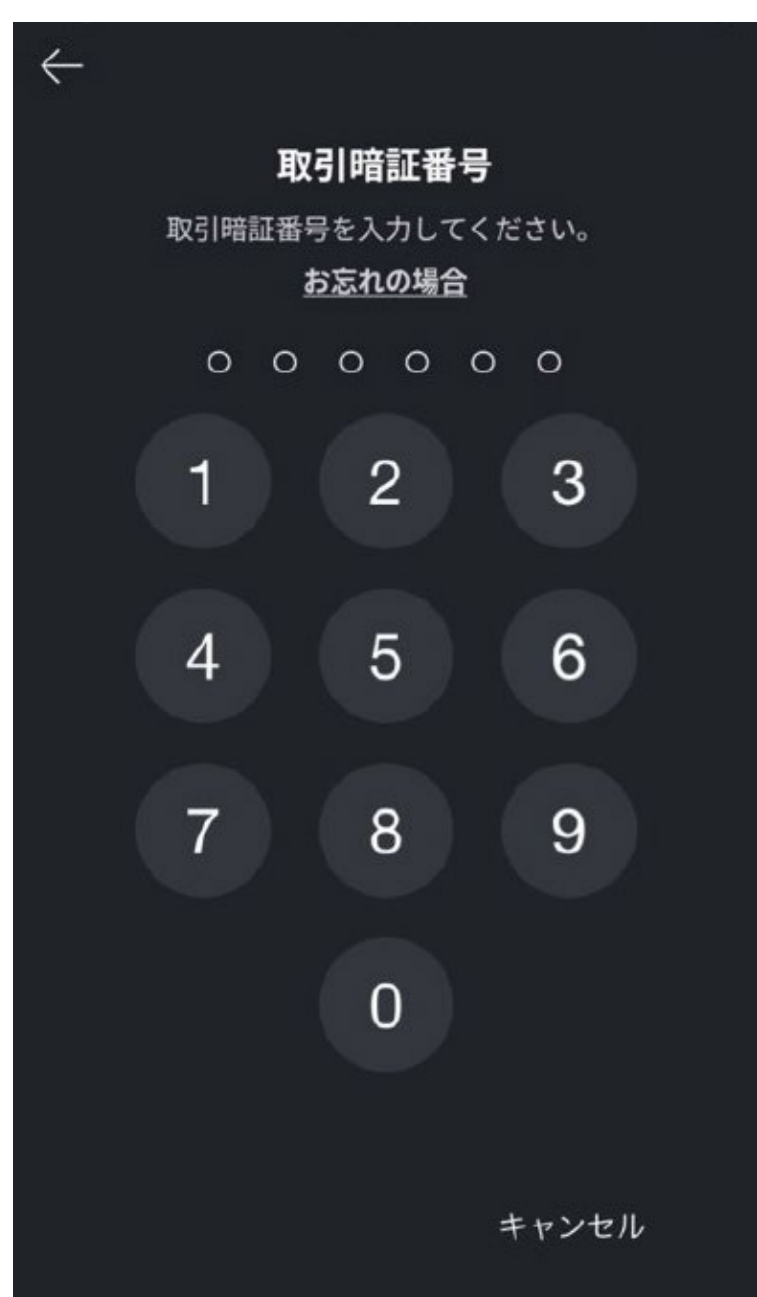
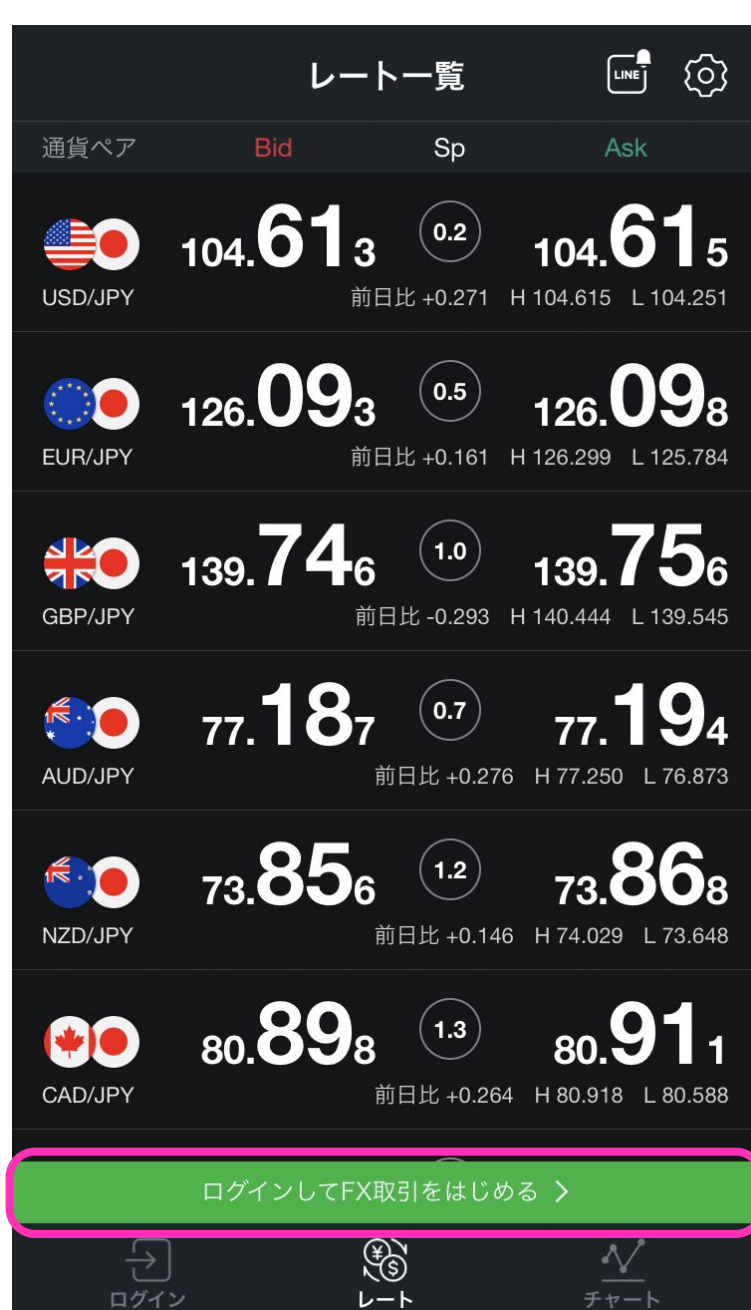
Appendix

1-1.ログイン方法

初めてLINE FXアプリを起動するとレート画面が表示されます。

LINE FX口座開設済みの場合、【ログイン】をタップし、LINEログイン認証が行われます。LINEログイン後、取引暗証番号入力画面で口座開設時に設定した6桁の取引暗証番号を入力することでログインできます。

レート一覧画面で【ログインして取引をはじめめる】をタップしてもログインすることができます。



1-2.ログインしなくても利用できること

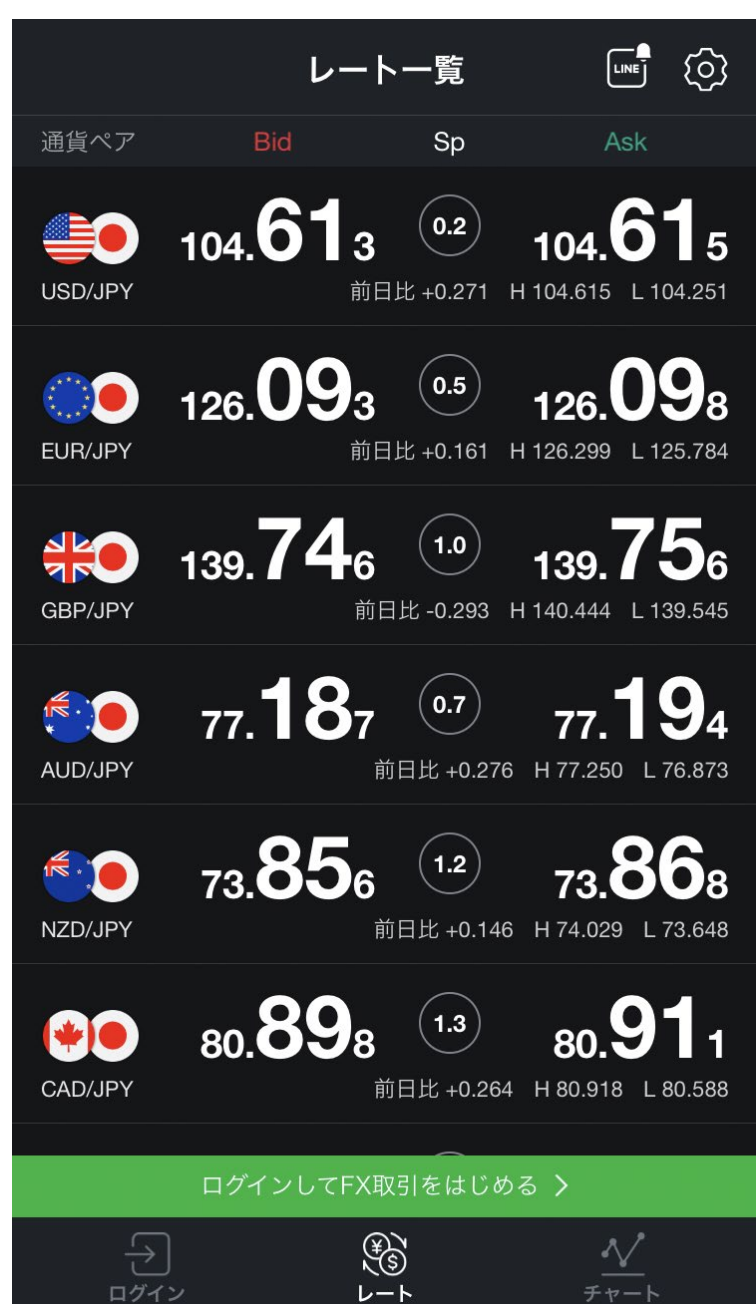
LINE FXアプリは、ログインすることなく、為替レートやチャートを確認することができます。

LINE FXアプリを起動した後、下部メニューの「レート」「チャート」をタップいただくことで確認できます。

ログイン画面



レート一覧画面



マルチチャート画面



画面の設定方法に関しては「2-2.チャートの使い方②」を参照

2-1.チャートの使い方①

4つのチャートを同時に確認することができます。
表示する通貨ペア、表示期間、BID/ASKの切替や、チャートへのライン描写、テクニカル指標の表示などもできます。

1.初期表示



最初は4つのチャートが表示されます。左上の「BID/ASK」をタップすることで表示レートの変更ができます。

2.大きいサイズでの表示



チャートをタップすることで、タップしたチャートを大きく表示できます。

3.表示幅の拡大



チャート内でピンチアウトすることで、描写されている値の幅を広げることができます。

4.チャートへのライン描写



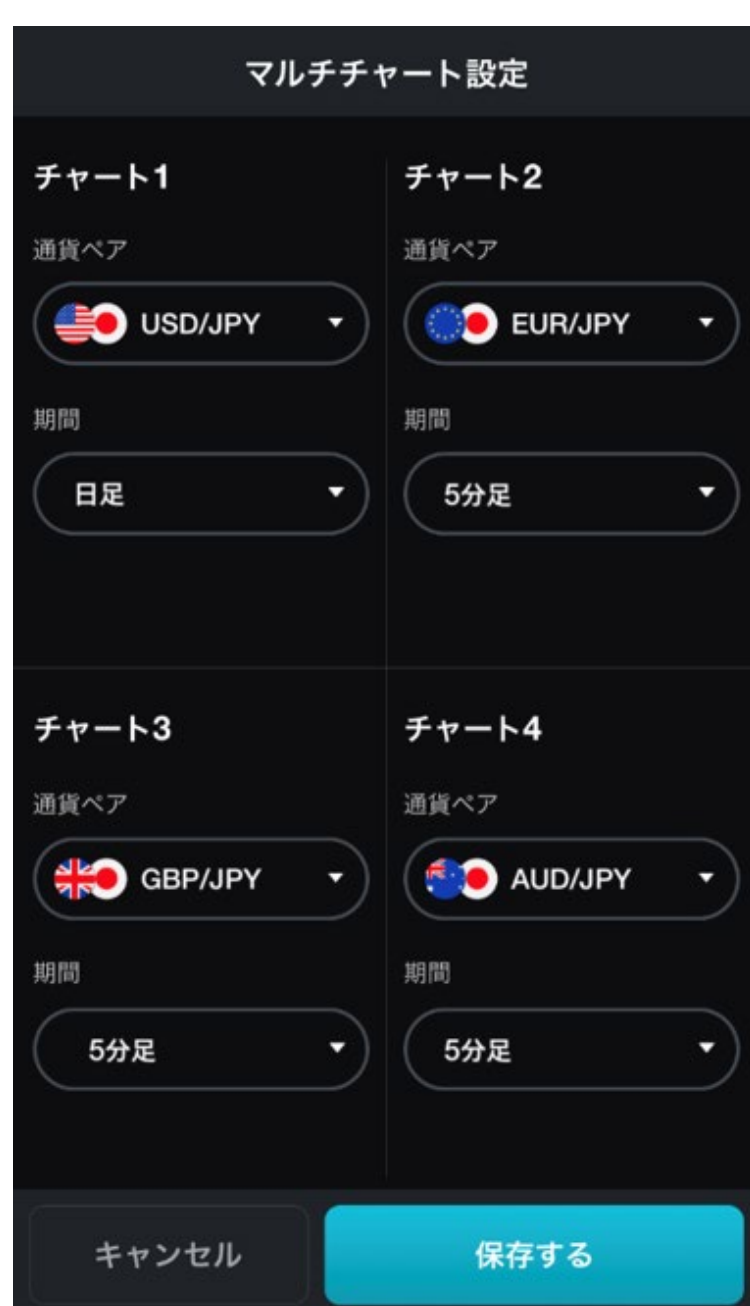
目盛り部分をタップすることで、チャート上に価格ラインを描写できます。価格を押して上下することで価格ラインも上下できます。

2-2.チャートの使い方②

表示する通貨ペア、期間の設定方法

マルチチャートの画面右上の歯車アイコンをタップすると、設定画面が表示されます。

各チャート(1~4)に表示する通貨ペア、期間を選択し、【保存する】を押すことで変更できます。



期間は次の中から選択できます。
1分足・5分足・15分足・30分足
60分足・日足・週足・月足

チャートにラインを描写する方法

1チャート表示にした場合には、チャート上にラインを描写できます。1チャート表示にした後、右上の鉛筆マークをタップすると、描写モードに切り替わり、ラインを描写できます。



画面左上の「↓」をタップすることでマルチチャート(4チャート)表示に戻ります。
また、緑枠をタップすることで、通貨ペア・期間・BID/ASKの切替ができます。

編集をタップすることで、描写したラインの編集、削除をタップすることで削除ができます。また、鉛筆マークをタップすると描写モードを終了できます。

2-3.チャートの使い方③

チャートの横画面

1チャート表示の状態、端末を横にするとチャートが横表示で見ることができます。



値の幅を広げる



チャート内でピンチアウトすることで、描写されている値の幅を広げることができます。

期間の変更



スワイプすることで、表示されている期間が変更できます。

2-4.チャートの使い方④

テクニカルチャートの表示方法

1チャート表示にした際に表示されるチャートアイコンをタップすることで、移動平均やボリンジャーバンド等の11種類のテクニカルチャートを表示することができます。



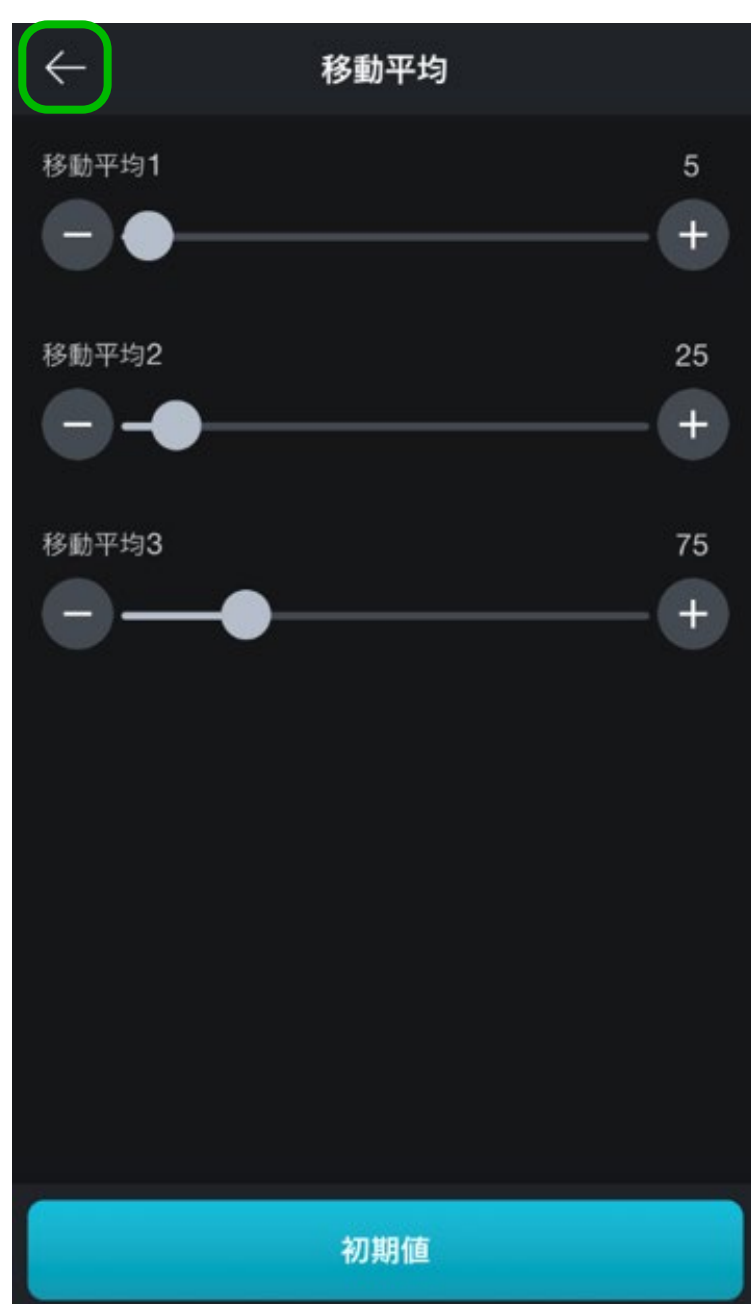
表示したいテクニカルチャートを選択することで設定できます。



メインエリア

サブエリア

テクニカルチャートの説明と変更できる変数はAppendix参照

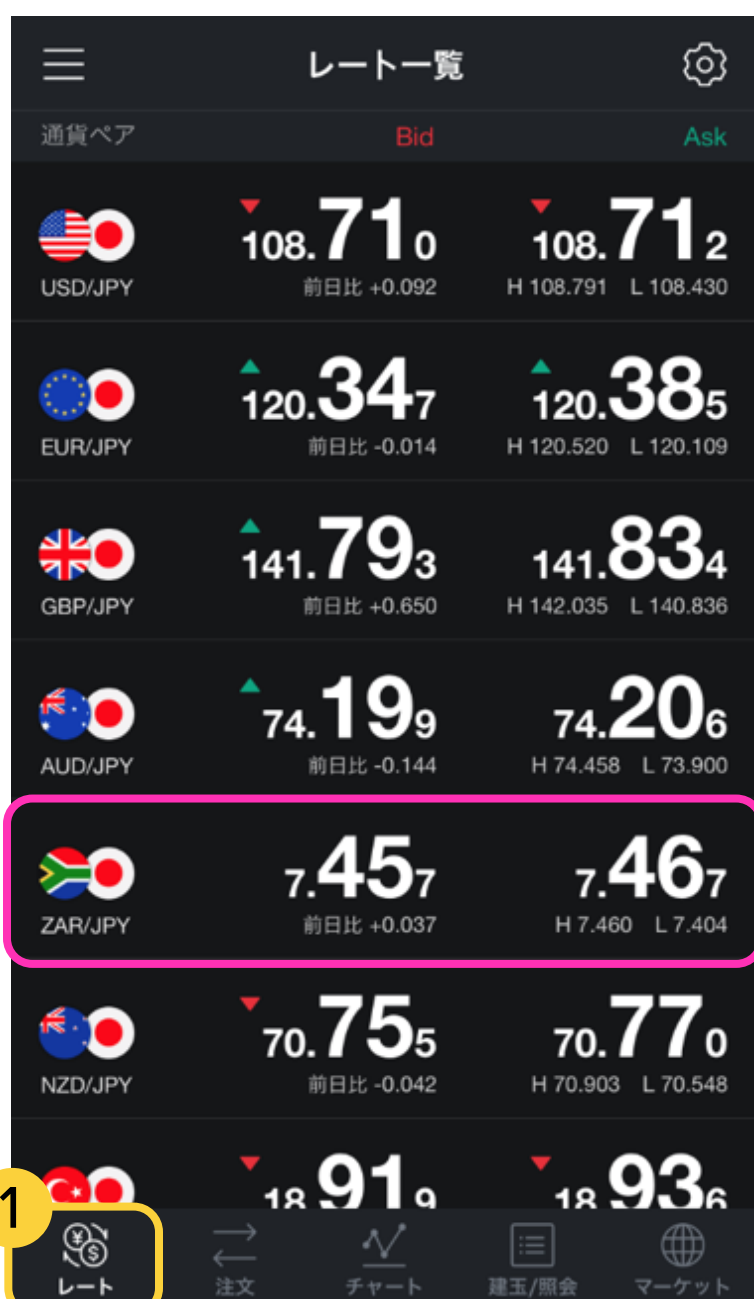


「●」をスライドさせることにより、計算に使用する変数を変えることができます。【初期値】をタップすると初期設定の値に戻ります。

3-1.基本操作

基本操作

レート一覧



注文を出す場合は、画面下部の「レート」①をタップした後の画面で通貨ペアをタップするか、「注文」をタップすることで注文入力画面が表示されます。

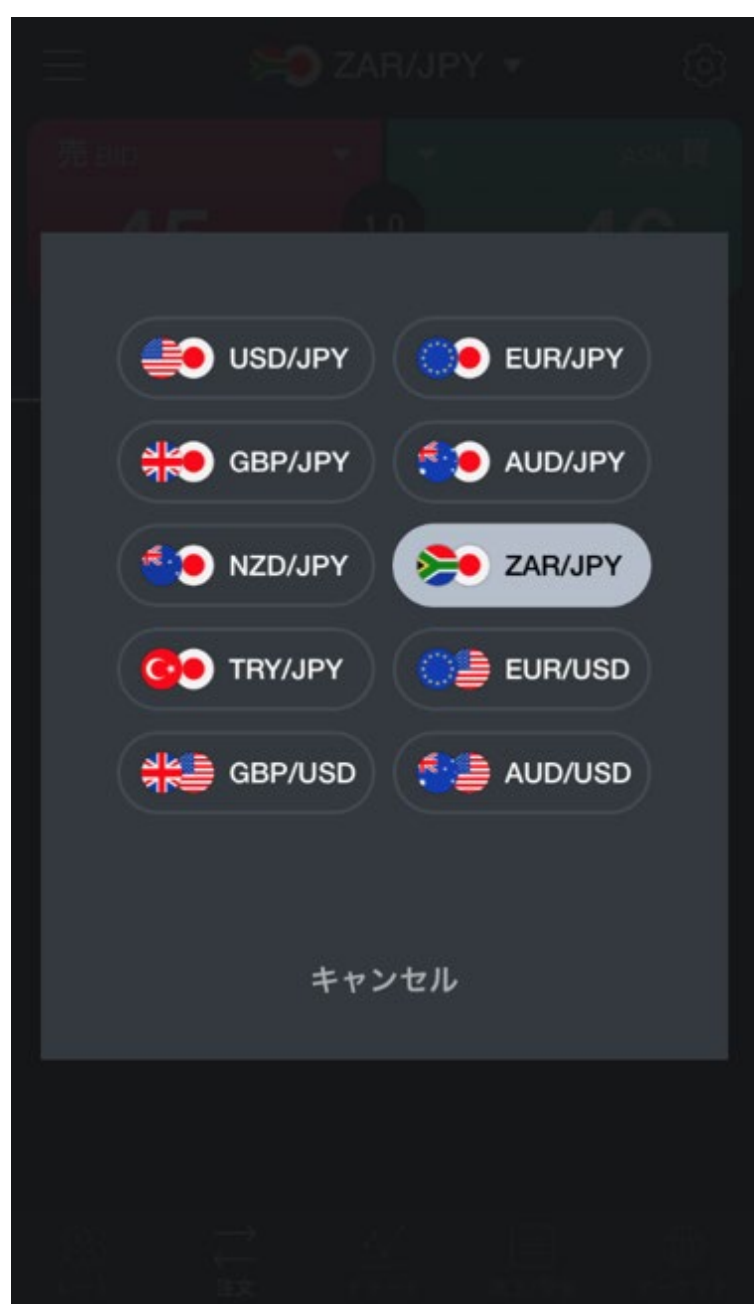
注文入力



画面上部の通貨ペア②をタップすることで、通貨ペアを変更することができます。

※「注文」をタップした場合は、「指値・逆指値」と「OCO」に関しては、新規注文のみの発注となります。決済注文を行う場合には、「建玉/照会」をタップした際に表示される「建玉サマリ」「建玉照会」からとなります。

通貨ペア変更



「レート」画面から遷移した場合は、「レート」画面でタップした通貨ペア、「注文」のタップから遷移した場合は、前回注文した通貨ペアが選択された状態となります。

3-2.注文の種類と出し方

ストリーミング注文

注文時の提示価格(レート)を注文価格とし、即時に取引を行う注文方法です。

※スリッページを「無制限」に設定すると、注文価格を指定せず発注する成行注文になります。

スリッページとは

為替は常に変動しているため、注文したレートと実際に約定するレートに乖離が生じることがあります。これをスリッページといいます。スリッページの設定では、この差をどこまで許容するかをpipsで指定できます。



ストリーミング注文画面では、確認画面が表示されません。注文を行う前に確認画面が表示されないことに同意(【同意する】をタップ)してください。



注文数量、スリッページを指定した後、売り注文の場合は【売(BID)】、買い注文の場合は【買(ASK)】をタップすることで発注できます。

FIFOをONにした場合、建玉がある場合には決済取引、建玉が無い場合には新規取引となります。決済取引の際は、古い建玉から順に決済を行います。

FIFOをOFFにした場合、保有中の建玉と反対のポジションの新規取引を行うと両建てとなります。経済的合理性を欠く取引となり、当社では推奨しておりませんので、お客様ご自身の判断でお取引ください。



便利な使い方

1. 確認画面を非表示にしたい場合は、①をスライドさせてONに変更することで、次回以降は表示されなくなります。
2. 注文数量、価格欄をタップせずに、対象の通貨ペアで保有している全ての建玉を一括で決済することもできます。(次頁参照)

各注文画面から、保有している全ての建玉を一括で決済することもできます。



一括決済(全決済)の種類には「売建一括決済」「通貨ペアごとの一括決済」「買建一括決済」の3つがあります。

※決済は全て成行注文となります。
 ※未約定の決済注文は、成行注文に訂正されます。

決済ロック①のロックをスライドして解除すると、3つのボタンがそれぞれタップできるようになります。



確認画面にて【全決済】をタップすることで、決済できます。

成行注文

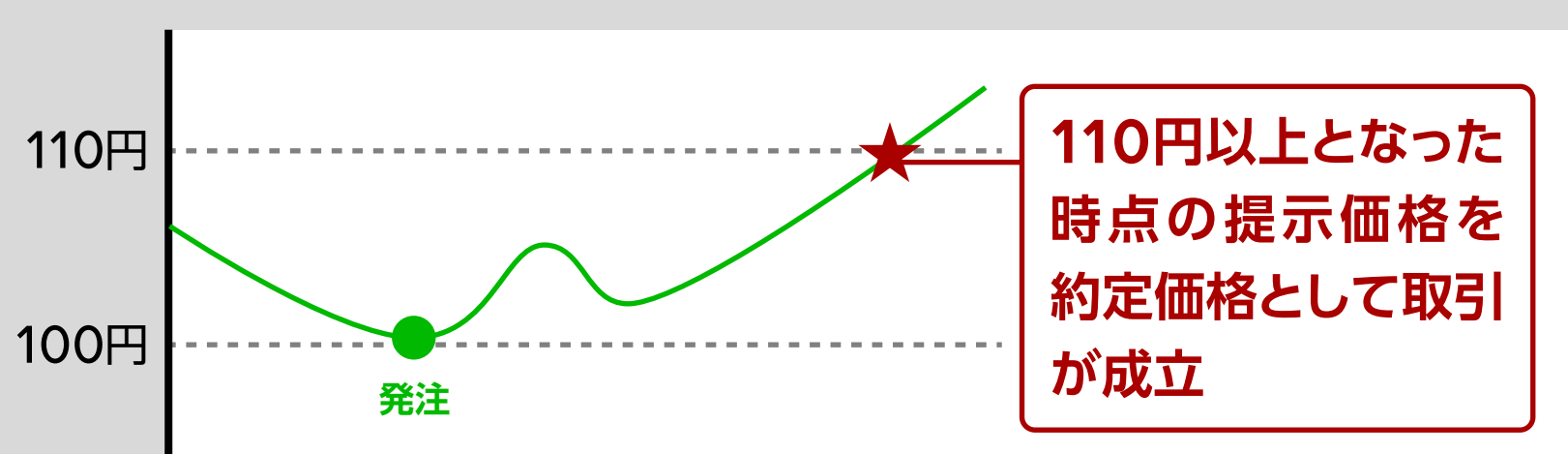
注文価格を指定せず発注する注文方法です。

注文画面はストリーミング注文と変わりませんが、スリッページを「無制限」に設定すると、成行注文になります。操作方法はP08ページをご確認ください。

指値注文

注文価格を指定して発注する注文方法です。

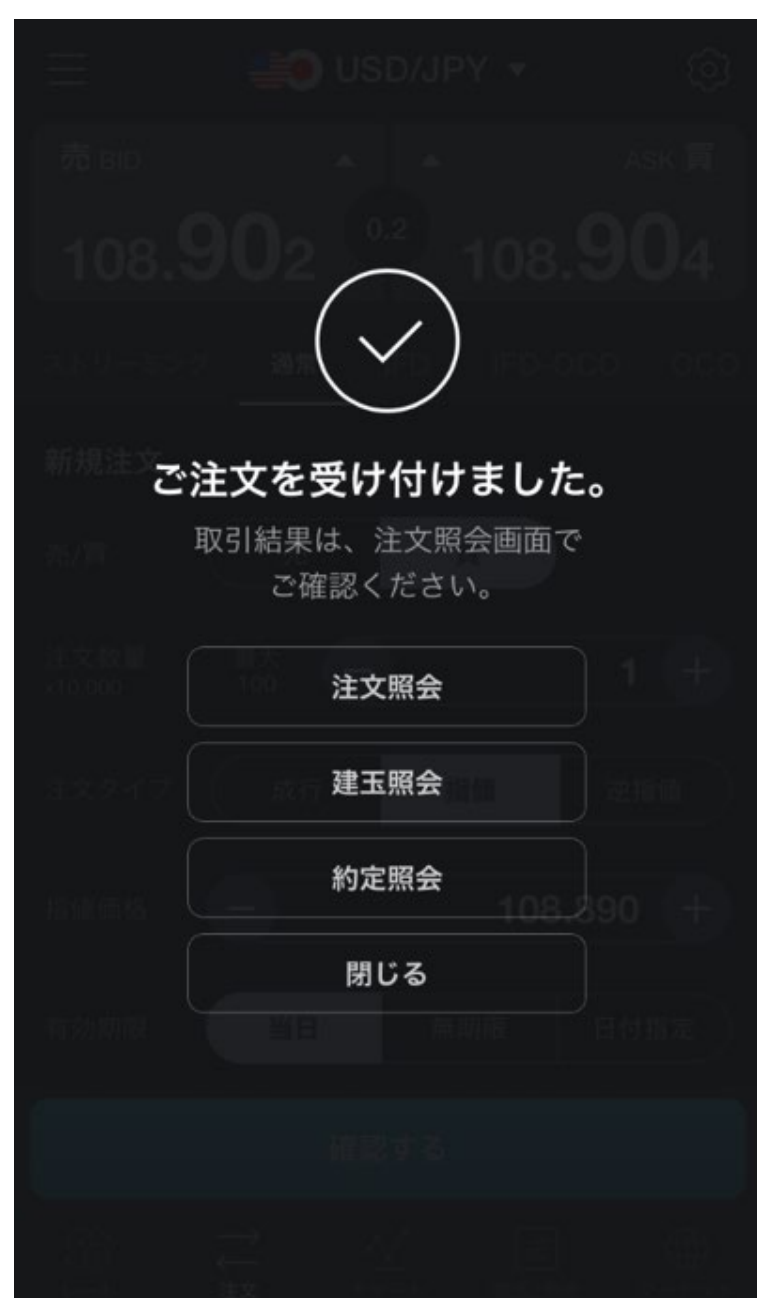
例) 提示価格が100円の時に、注文価格@110円の新規売りの指値注文を発注
⇒ 提示価格が110円以上になった時点の提示価格を約定価格として取引が成立



注文種類①において、「指値・逆指値」を選択してください。
売/買を選択、注文数量を入力、注文タイプ②において「指値」を選択、指値価格を入力、有効期限を選択の上、【確認する】をタップしてください。



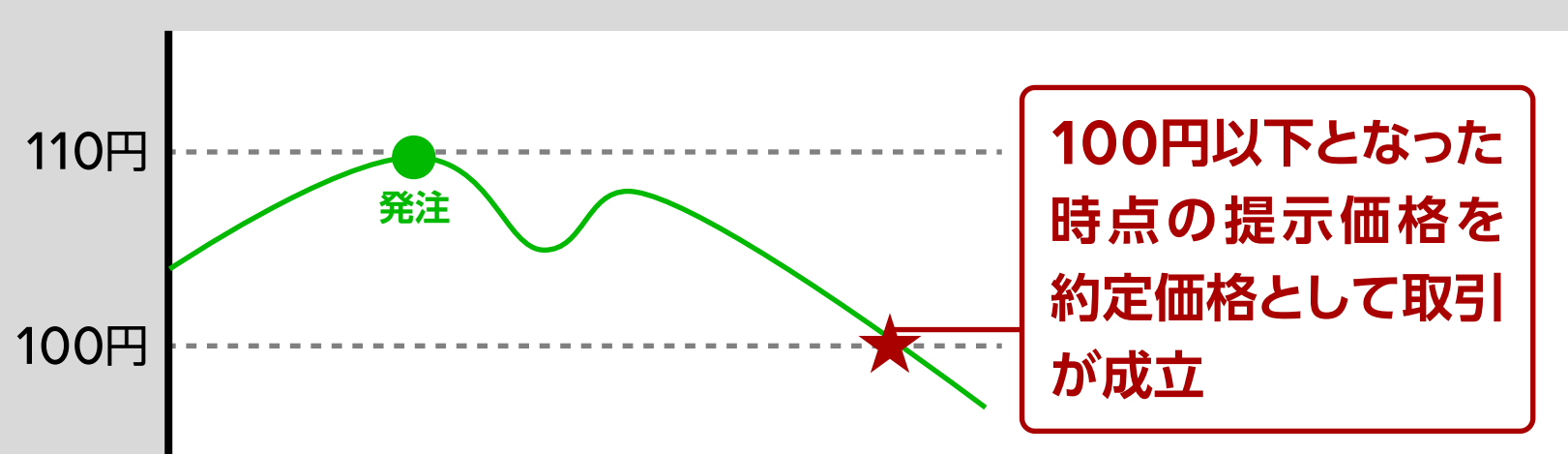
確認画面にて【注文する】をタップすることで、指値注文を発注できます。



逆指値注文

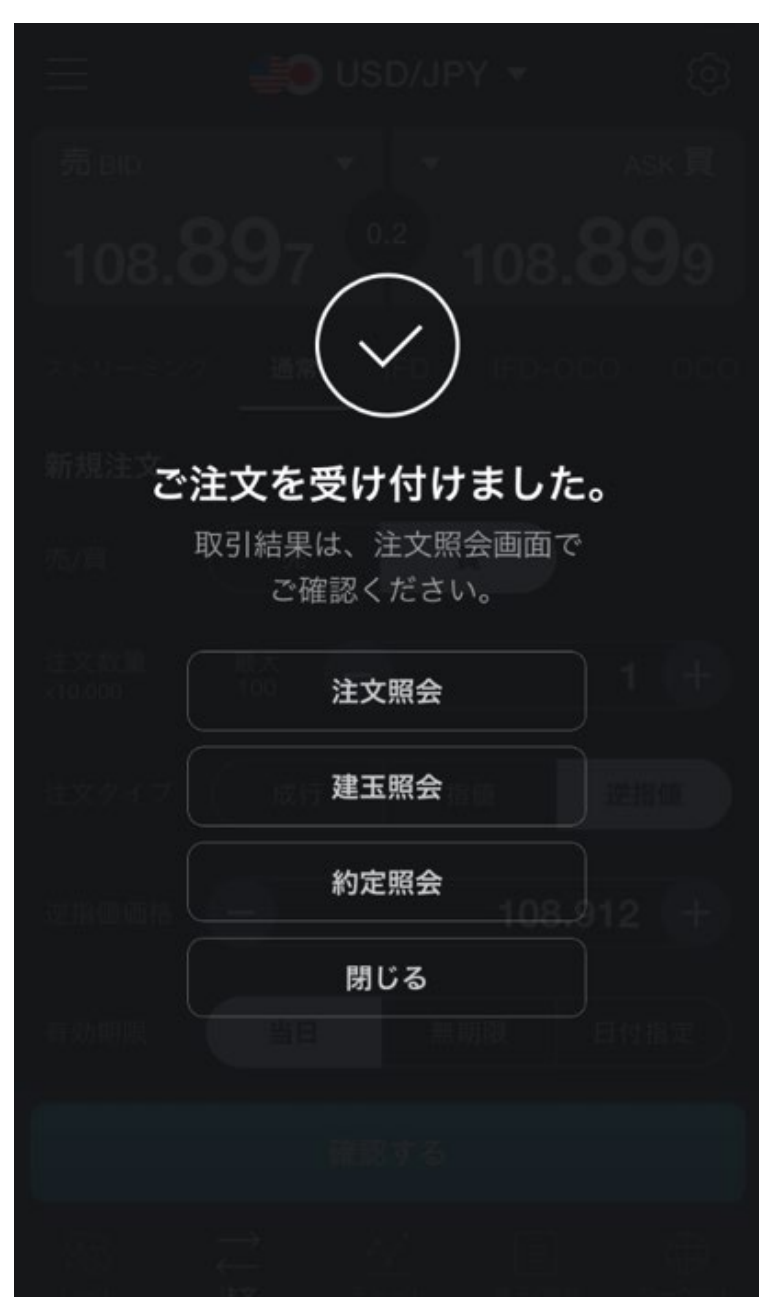
注文価格(逆指値価格)を指定して発注する注文方法です。

例) 提示価格が110円の時に、注文価格@100円の決済売りの逆指値注文を発注
⇒ 提示価格が100円以下になった時点の提示価格を約定価格として取引が成立



注文種類①において、「指値・逆指値」を選択してください。
売/買を選択、注文数量を入力、注文タイプ②において「逆指値」を選択、逆指値価格を入力、有効期限を選択の上、【確認する】をタップしてください。

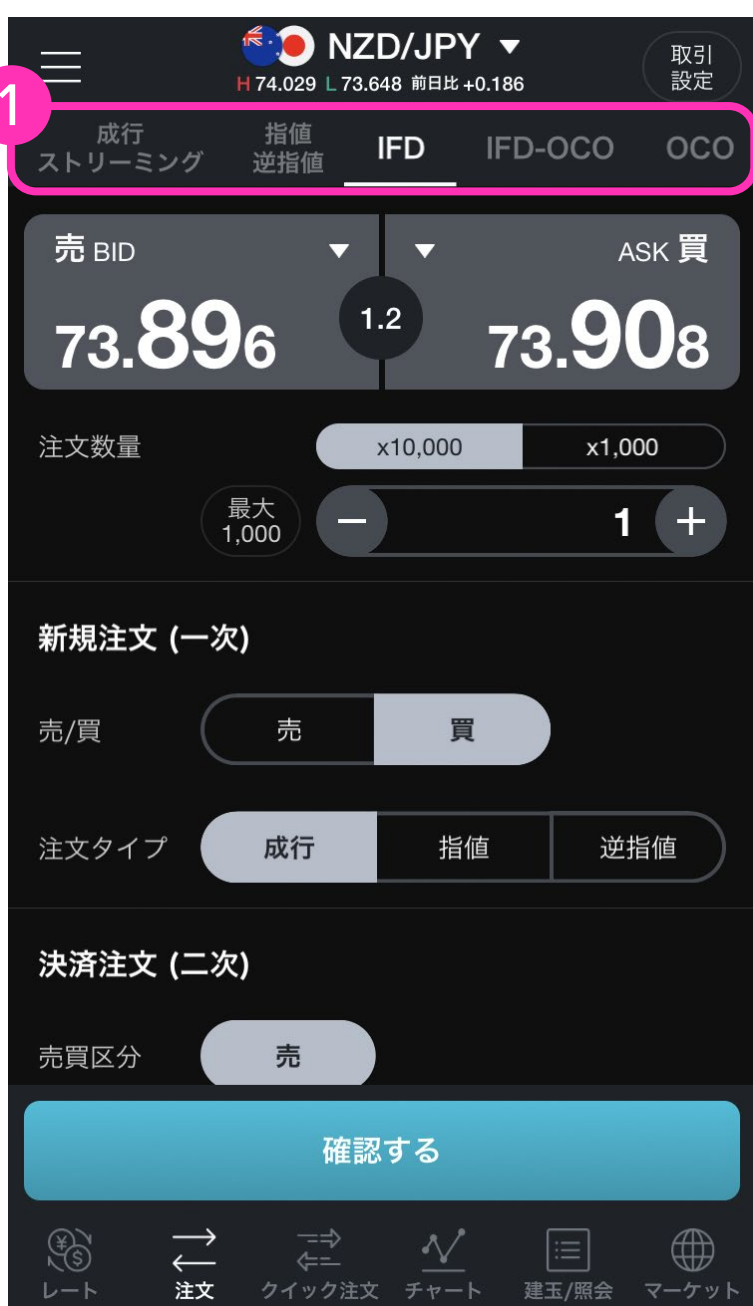
確認画面にて【注文する】をタップすることで、逆指値注文を発注できます。



IFD注文

注文する際に、新規注文(1次注文)と決済注文(2次注文)を指定して発注する注文方法です。

例) 提示価格が110円の時に、注文価格@108円の新規買い、@113円の決済売りのIFD注文を発注



注文種類①において、「IFD」を選択してください。
注文数量を入力、新規注文(一次)と決済注文(二次)を入力の上、【確認する】をタップしてください。



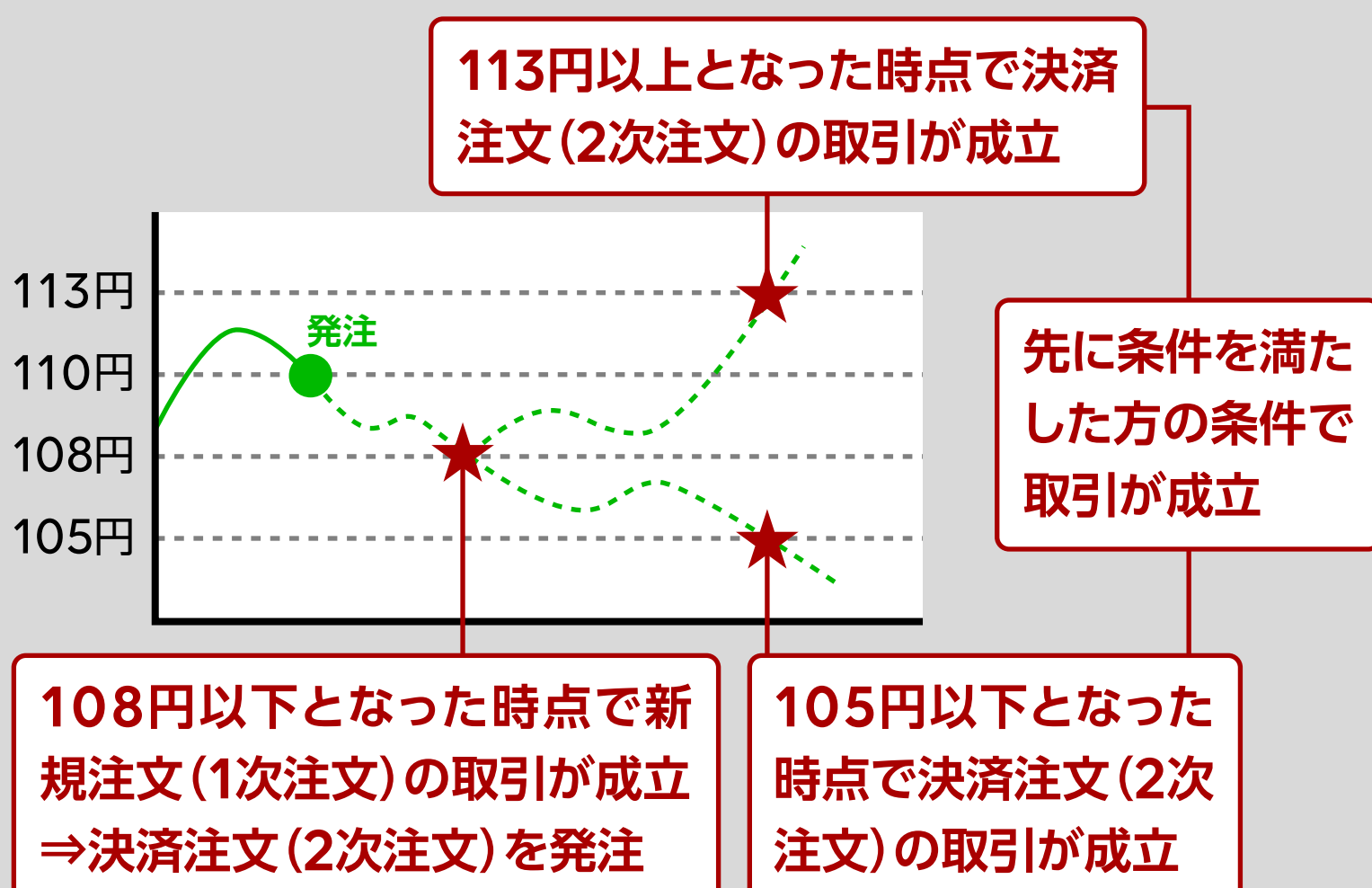
確認画面にて【注文する】をタップすることで、IFD注文を発注できます。



IFD-OCO注文

IFD注文の決済注文(2次注文)をOCO注文として発注する注文方法です。

例) 提示価格が110円の時に、注文価格@108円の新規買い、指値価格@113円・逆指値価格@105円の決済売りのIFD-OCO注文を発注



注文種類①において、「IFD-OCO」を選択してください。
注文数量を入力、新規注文(一次)と決済注文(二次)を入力の上、【確認する】をタップしてください。



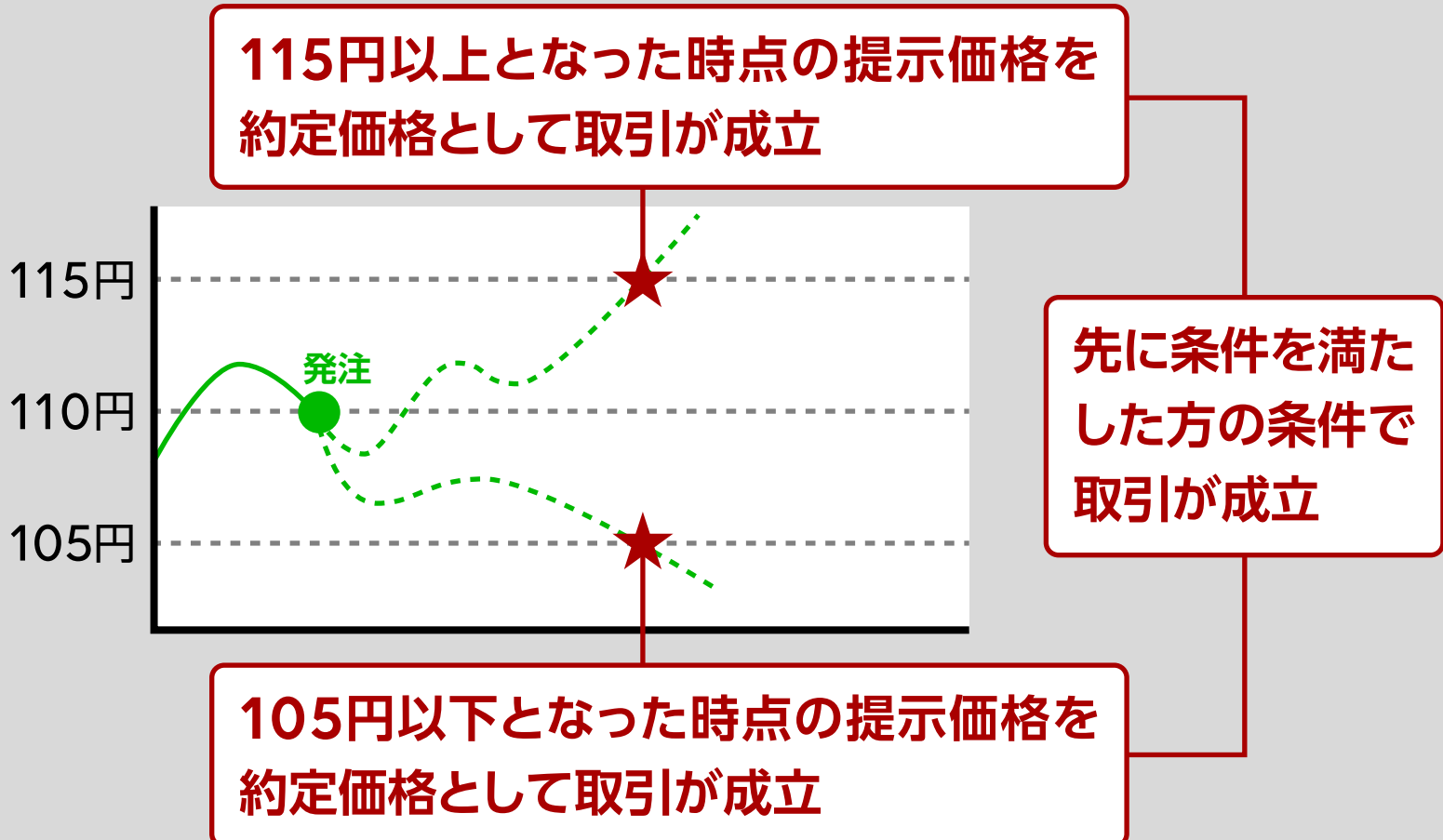
確認画面にて【注文する】をタップすることで、IFD-OCO注文を発注できます。



OCO注文

指値価格と逆指値価格の両方の注文価格(条件)を指定して発注する注文方法です。

例) 提示価格が110円の時に、指値価格@115円、逆指値価格@105円の決済売りをOCO注文で発注



注文種類①において、「OCO」を選択してください。
注文数量を入力、売/買を選択、指値価格・逆指値価格を入力、有効期限を選択の上、【確認する】をタップしてください。



確認画面にて【注文する】をタップすることで、OCO注文を発注できます。



全決済注文

保有している全ての建玉を一括で成行注文で発注する注文方法です。

建玉サマリ画面



建玉照会画面



保有している全ての建玉を一括で成行注文にて決済することができます。建玉サマリ画面または建玉照会画面の【全決済】をタップしてください。



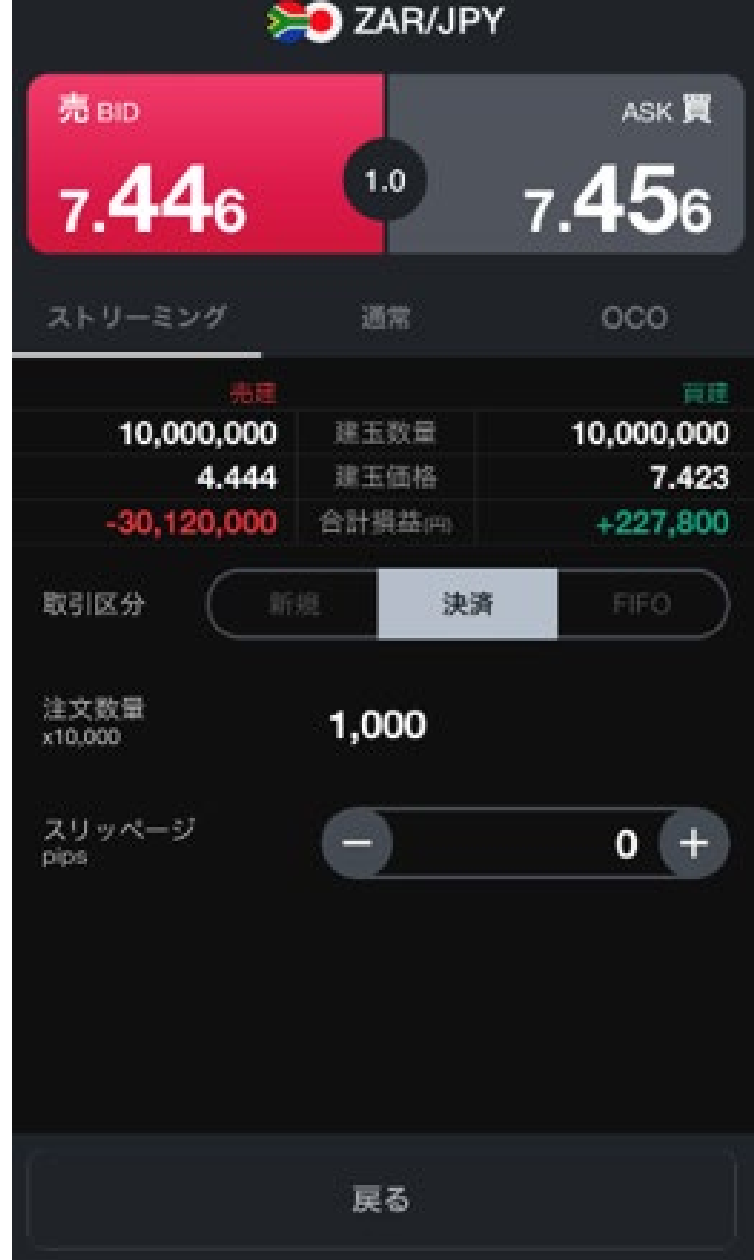
確認画面にて【全決済】をタップすることで、全ての建玉を決済できます。※未約定の決済注文は、成行注文に訂正されます。

「建玉/照会」をタップした後から決済注文を行うには次の2パターンがあります。

また、【全決済】をタップすることで、保有している全ての建玉を一括で決済することができます。

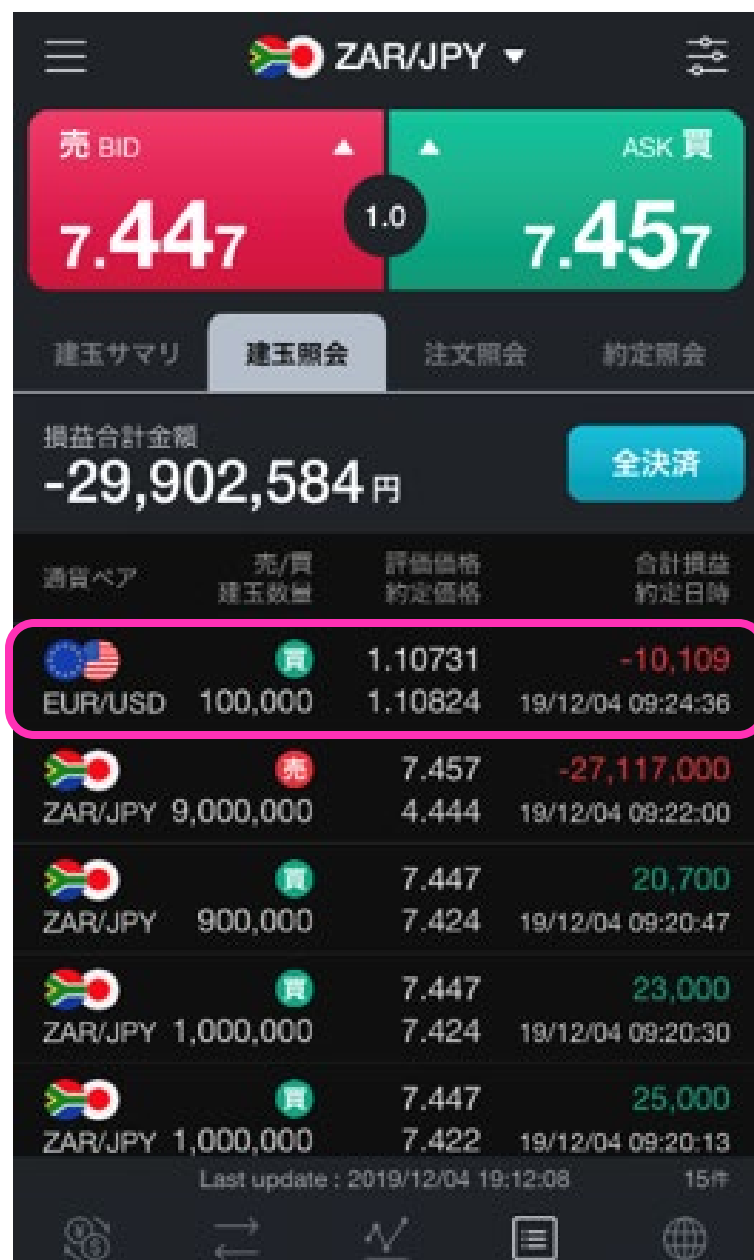
建玉サマリから

通貨ペア・売買ごとに保有している建玉すべてを一括で決済することができます。



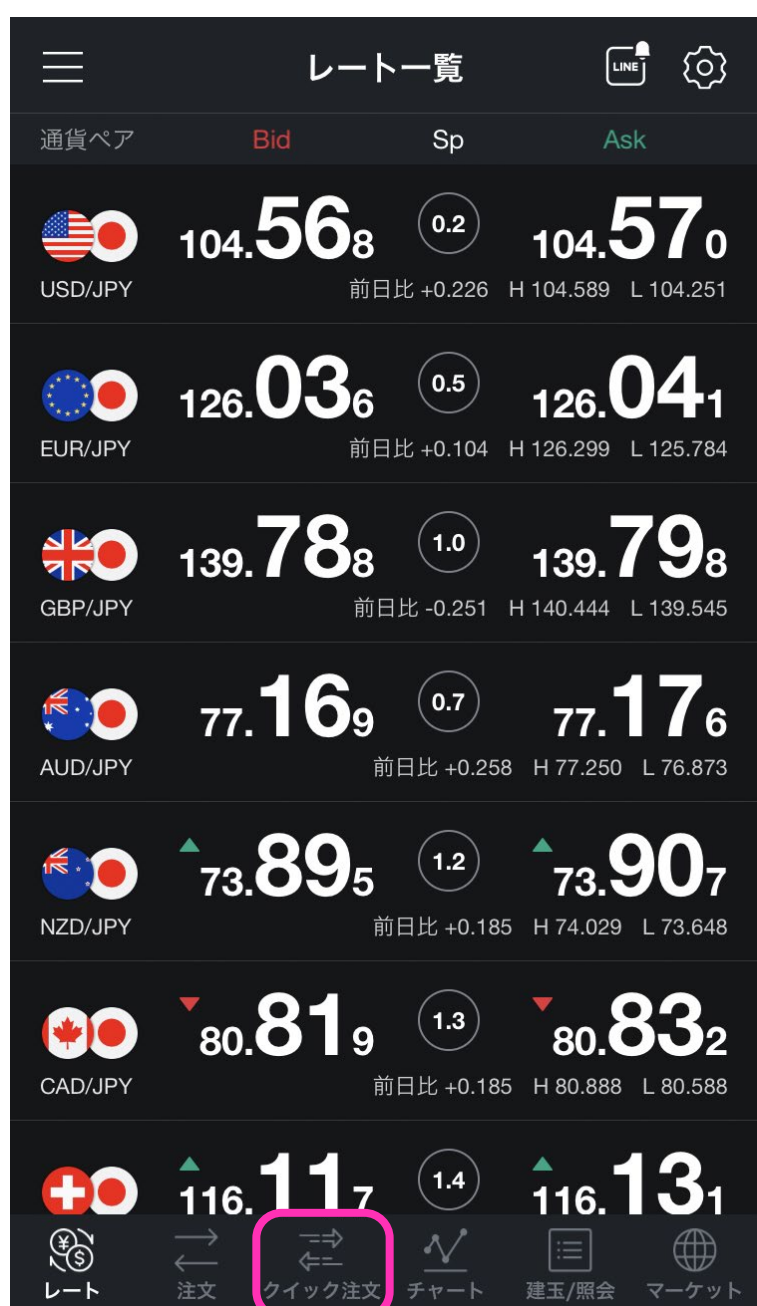
建玉照会から

指定した建玉のみを決済することができます。



クイック注文画面から注文

素早く注文を行いたい場合はクイック注文が便利です。基本的な注文方法は成行・ストリーミング注文と同じです。



タブメニューの「クイック注文」をタップすると、他の画面の上に重ねてクイック注文画面が表示されます。



クイック注文画面を閉じるには、左上の【↓】をタップします。



右上の「チャート表示」をタップすると、チャートの表示・非表示を切り替えることができます。

チャート画面から注文①

1チャート表示画面からは、注文を発注することもできます。



1チャート表示画面の場合、上部の「クイック注文」をタップすることで、注文入力欄が表示されますので、注文条件を入力の上、価格欄をタップすることで注文できます。

チャート画面から注文②

横チャート表示画面からは、注文を発注することもできます。

※スマートフォンの設定で画面の自動回転を許可後、スマートフォンを横向きにしてください。



横チャート表示画面の場合、上部の「クイック注文」をタップすることで注文入力欄が表示されます。



注文条件を入力の上、成行・ストリーミング注文の場合は価格をタップすることで発注できます。



横チャート表示画面の場合、上部の「指値」「逆指値」をタップすることで注文入力欄が表示されます。



注文条件を入力の上、指値注文・逆指値注文の場合は【確認する】をタップし、確認画面にて【注文する】をタップすることで発注できます。



チャートの目盛り欄をタップすると、価格ラインが表示され、指値価格・逆指値価格と連動します。表示された価格箇所を押して上下することで表示位置(価格)を変更できます。

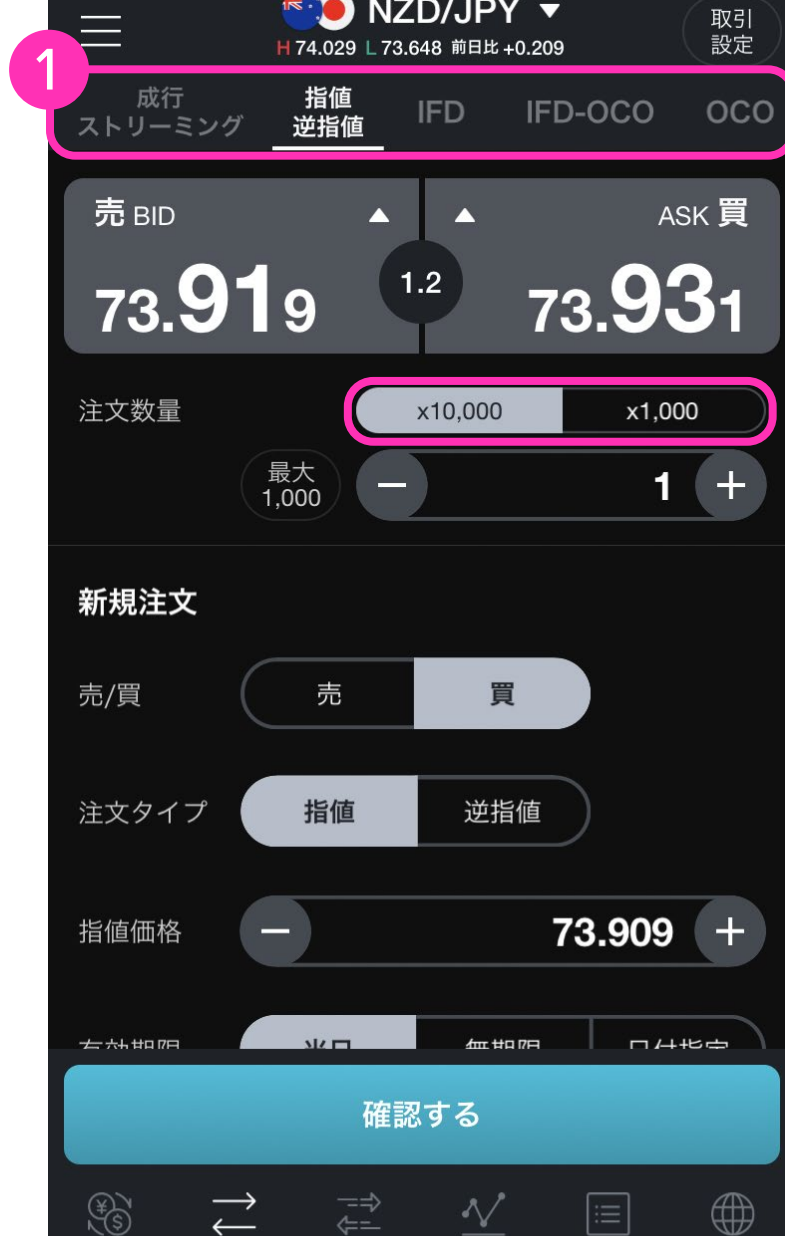
3-3.注文種類などの変更

注文種類の変更

①注文種類をタップすると注文種類の変更ができます。注文種類によって、注文画面が切り替わります。

注文数量の変更

「×10,000」または「×1,000」をタップすることで変更できます。



売買の変更

「売」または「買」をタップすることで変更できます。

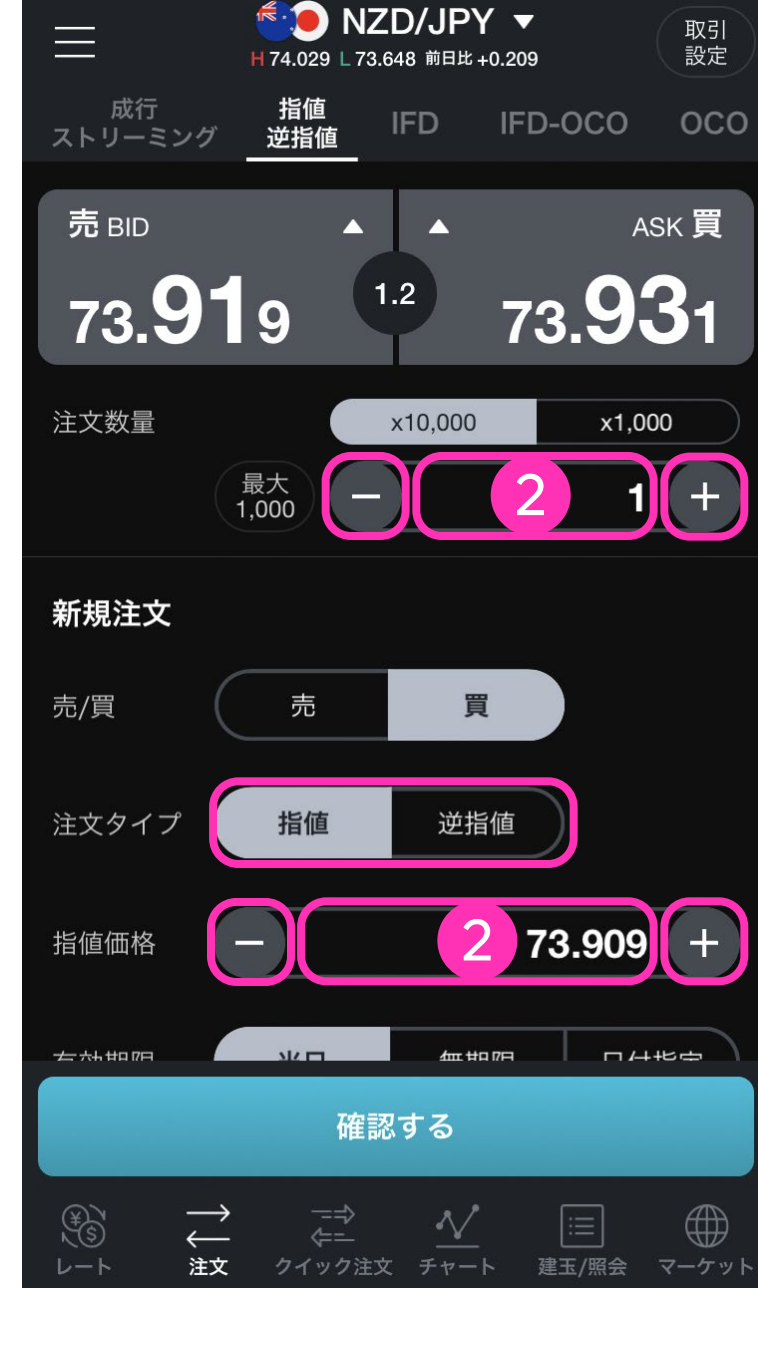


注文数量、指値価格の変更

「-」「+」をタップすることで変更できます。または②をタップすることで、数字キーボードが表示されます。数字をタップした後、【OK】を押すことで反映されます。

注文タイプの変更

「指値」「逆指値」をタップすることで変更できます。



注文数量欄に表示されている「最大XXX」③をタップすると、以下が表示されます。

新規注文の場合:発注可能な最大数量と必要となる証拠金額

決済注文の場合:決済可能な数量



新規注文の場合の表示

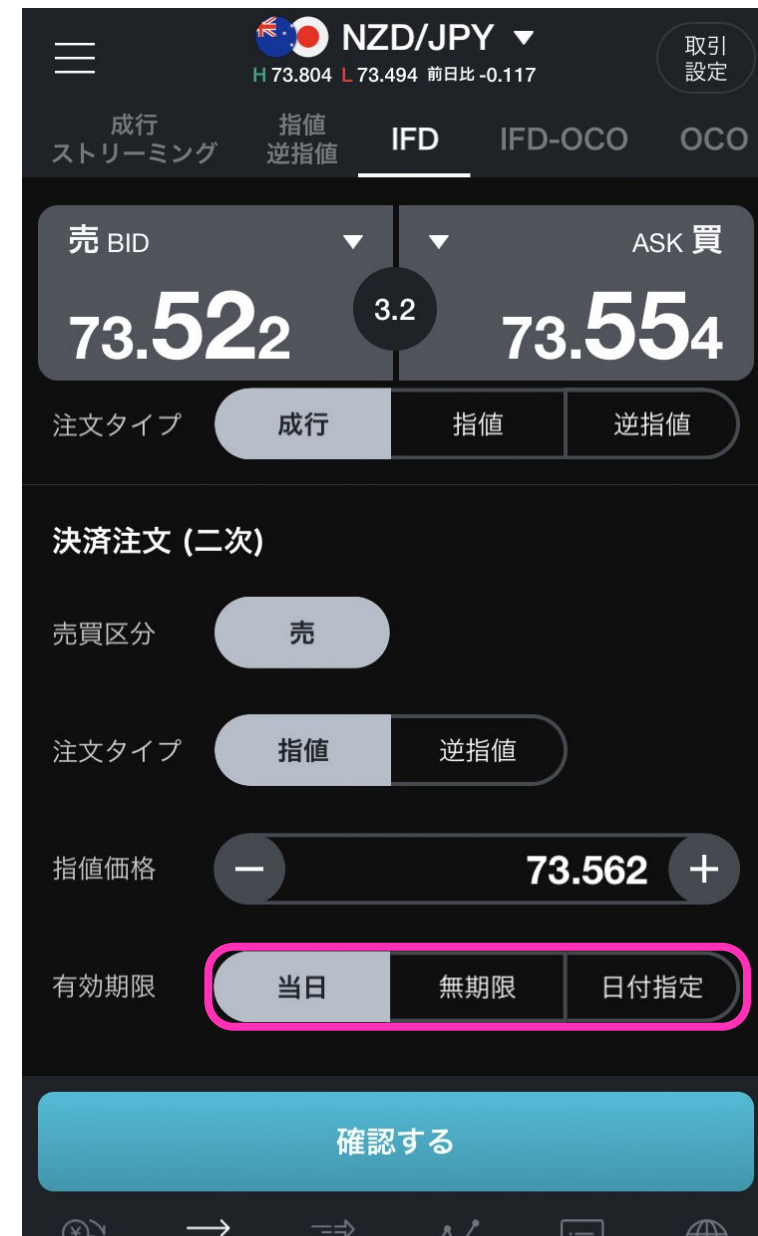
発注可能数量(買)	1,000,000
発注可能数量(売)	1,000,000
必要証拠金(買)/数量	7,392
必要証拠金(売)/数量	7,385
閉じる	

決済注文の場合の表示

決済可能数量(買)	20,000
決済可能数量(売)	-
閉じる	

有効期限の変更

「当日」「無期限」「日付指定」をタップすることで変更できます。日付指定をタップした場合には、日付を設定する画面が表示されます。



3-4.注文の訂正の仕方

注文の訂正は、注文照会画面より、訂正したい注文をタップして表示される「注文詳細」画面よりできます。

訂正ができる項目

注文数量・注文タイプ(成行/指値)・注文価格・有効期限

注文照会



注文詳細



「注文詳細」画面で【訂正入力】をタップすると、訂正入力画面が表示されます。

注文訂正入力



訂正したい内容に変更した後、【確認する】をタップすると訂正確認画面が表示されます

注文訂正確認



内容をご確認の上、問題がなければ【訂正する】をタップしてください。

訂正内容を修正したい場合には、【戻る】を押して訂正入力画面に戻った後、修正できます。

注文訂正完了



3-5.注文の訂正取消の仕方

注文の取消は、注文照会画面より、取消したい注文をタップして表示される「注文詳細」画面からできます。

注文照会



注文詳細



「注文詳細」画面で【取消確認】をタップすると、「取消確認」画面が表示されます。

注文取消確認



注文取消完了



取消したい注文を確認の上、【取消する】をタップしてください。

4-1.入金の方法

画面左上で「入出金」>「入金」をタップすることで、FX口座への入金ができます。

入金は、「クイック入金」と「銀行振り込みで入金」の2通りから選べます。

クイック入金

入金手数料は無料です。入金後、即時にLINE FXの口座に反映されます。

銀行振り込みで入金

入金手数料は無料ですが、入金元銀行所定の振込手数料は別途かかります。

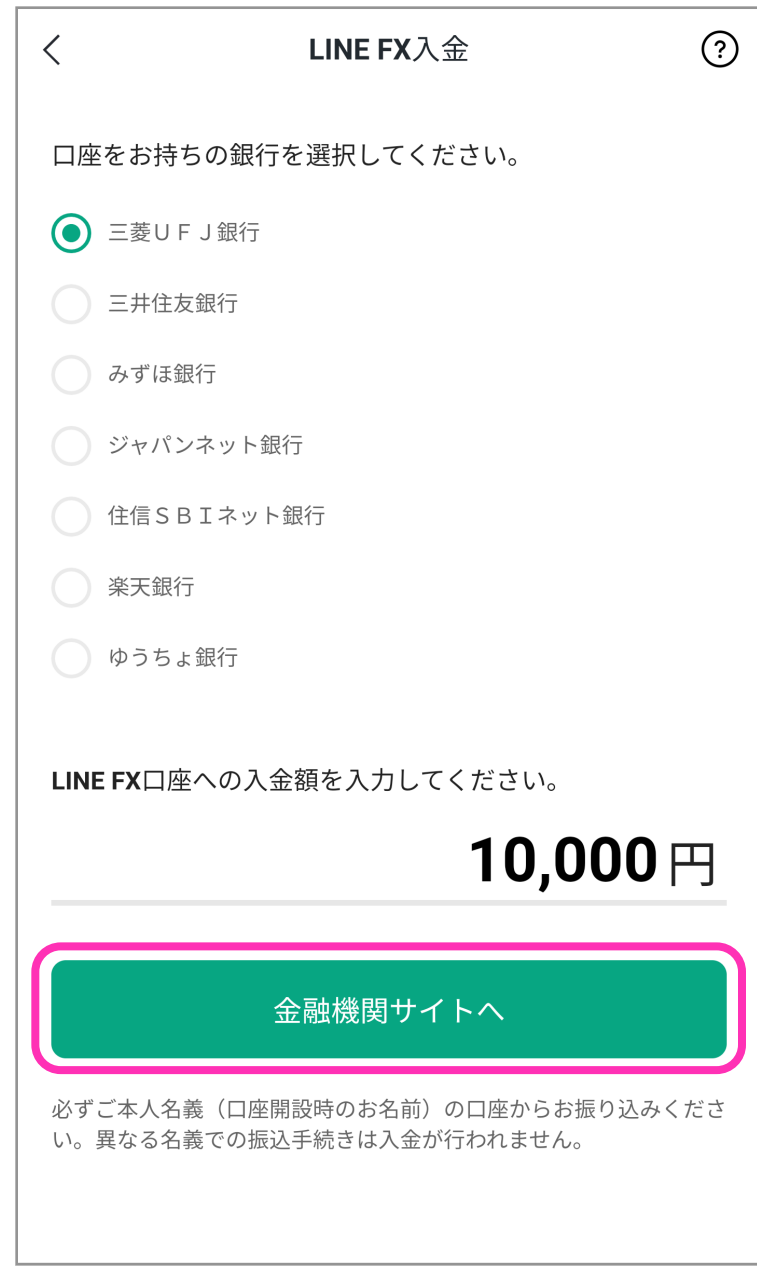
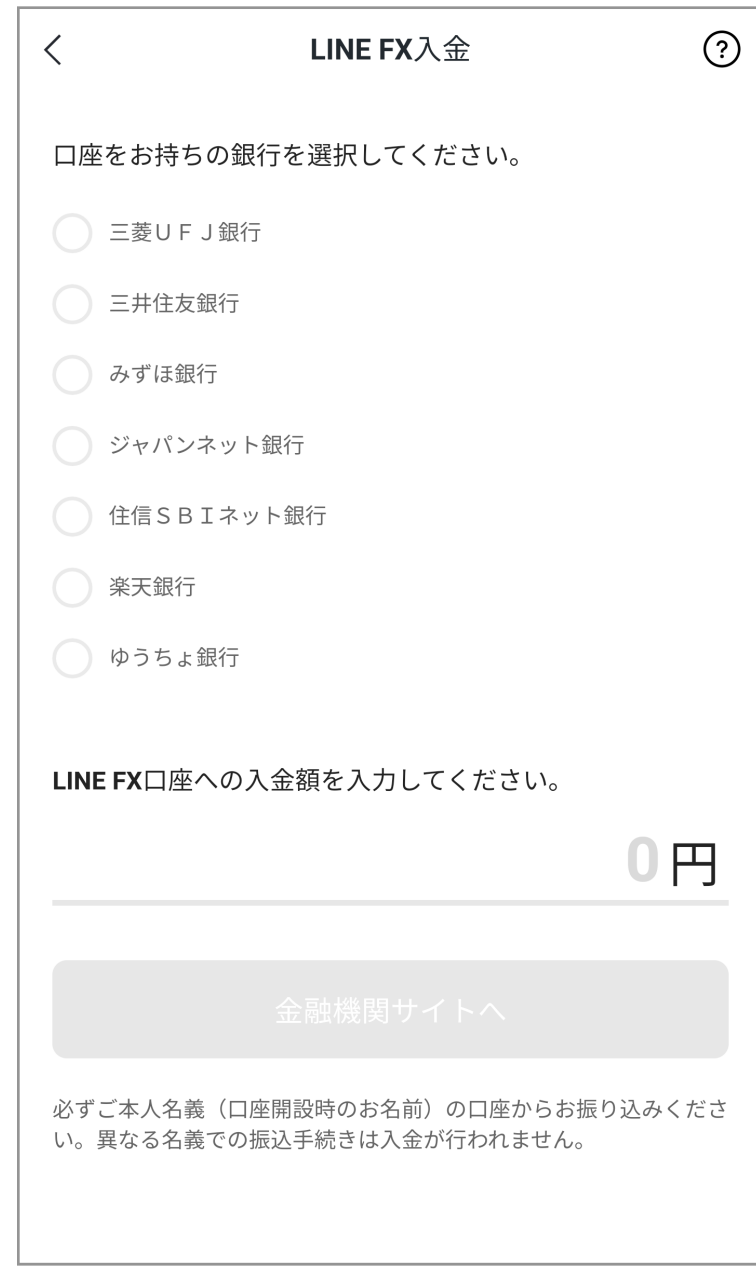
入金後、LINE FXの口座に反映されるまで時間がかかる場合があります。

注意事項

ご入金は、LINE FX口座名義と同一の”お客様ご本人名義の金融機関口座”からのみになります。

LINE FX口座と異名義の金融機関口座から入金できません。

クイック入金



「LINE FX入金」画面でご利用の銀行を選択の上、入金する金額を入力し、【金融機関サイトへ】をタップしてください。

提携先銀行サイト

選択した金融機関のインターネットバンキングサイトが表示されますので、ログインの上、画面に従ってお手続きください。金融機関サイトで「ショップに戻る」*をタップすると、LINE FX入金完了画面が表示され、入金が完了いたします。

*金融機関によっては、ボタンが無かったり、ボタン名が異なる場合があります

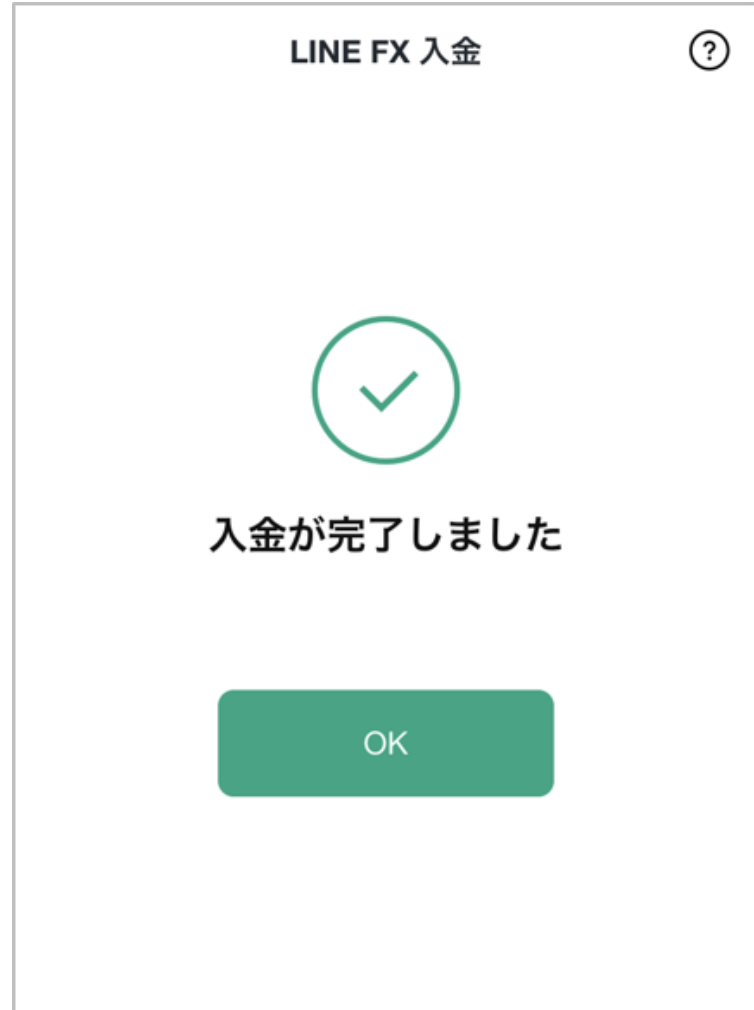
クイック入金 提携先の金融機関

- 三菱UFJ銀行
- 三井住友銀行
- みずほ銀行
- 住信SBIネット銀行
- 楽天銀行
- ジャパンネット銀行
- ゆうちょ銀行

*ご利用には各提携金融機関でのインターネットバンキングのご契約が必要となります。

入金は、1,000円以上1円単位となります。

振込手数料は無料です。



銀行振り込みで入金



お客様ごとに専用の振込先口座をご用意しております。ご自身の銀行口座から、表示された振込先口座に振込みを実行すると、LINE FXの口座残高に反映されます。

すべての銀行(店頭・ATM・インターネットバンキング)から振り込み入金できます。

入金手数料は無料ですが、入金元銀行所定の振込手数料は別途かかります。

4-2.出金予約の方法

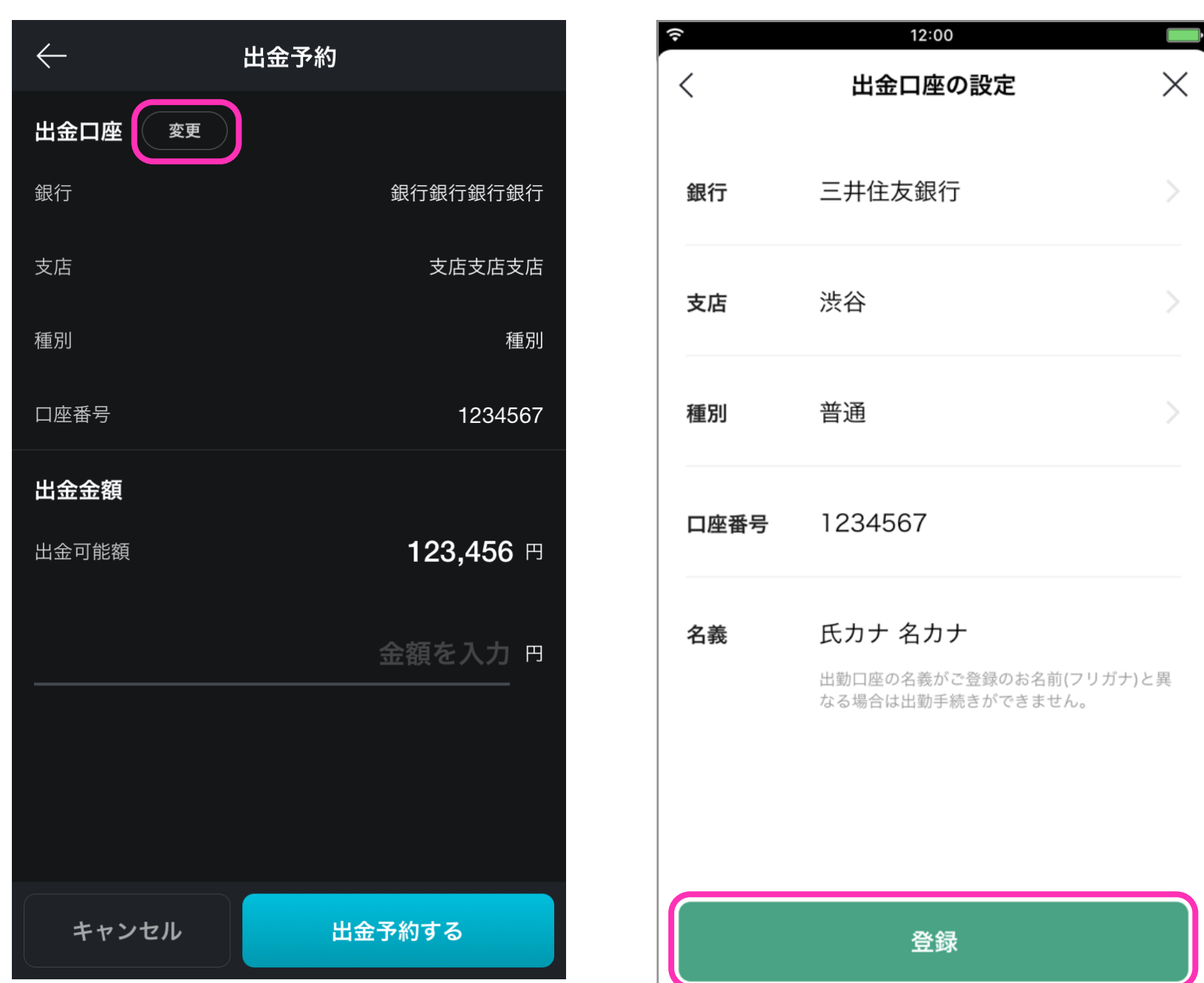
出金予約するためには、出金口座の設定を行う必要があります。画面左上で「入出金」>「出金予約」をタップし、出金予約画面中央にある「出金口座を設定する」をタップすると、出金口座の設定画面が開かれます。



出金口座の設定画面で銀行口座に関する情報を入力し、「登録」をタップすると、出金口座の登録が完了します。

出金口座の変更

設定された出金口座は、変更することができます。画面左上で「入出金」>「出金予約」をタップし、出金予約画面の左上にある出金口座の変更ボタンをタップしてください。再度開かれた出金口座の設定画面にて出金口座を変更してください。



4-3. 出金予約の取消方法

出金予約がある状態で、画面左上で「入出金」>「出金予約」をタップすることで、FX口座からの出金予約の取消しができます。

出金予約の取消しは、営業日15時前迄の出金予約の場合は15時迄、15時以降の場合には、翌営業日の15時迄取消しできます。



「出金予約」画面で【出金取消】をタップしてください。



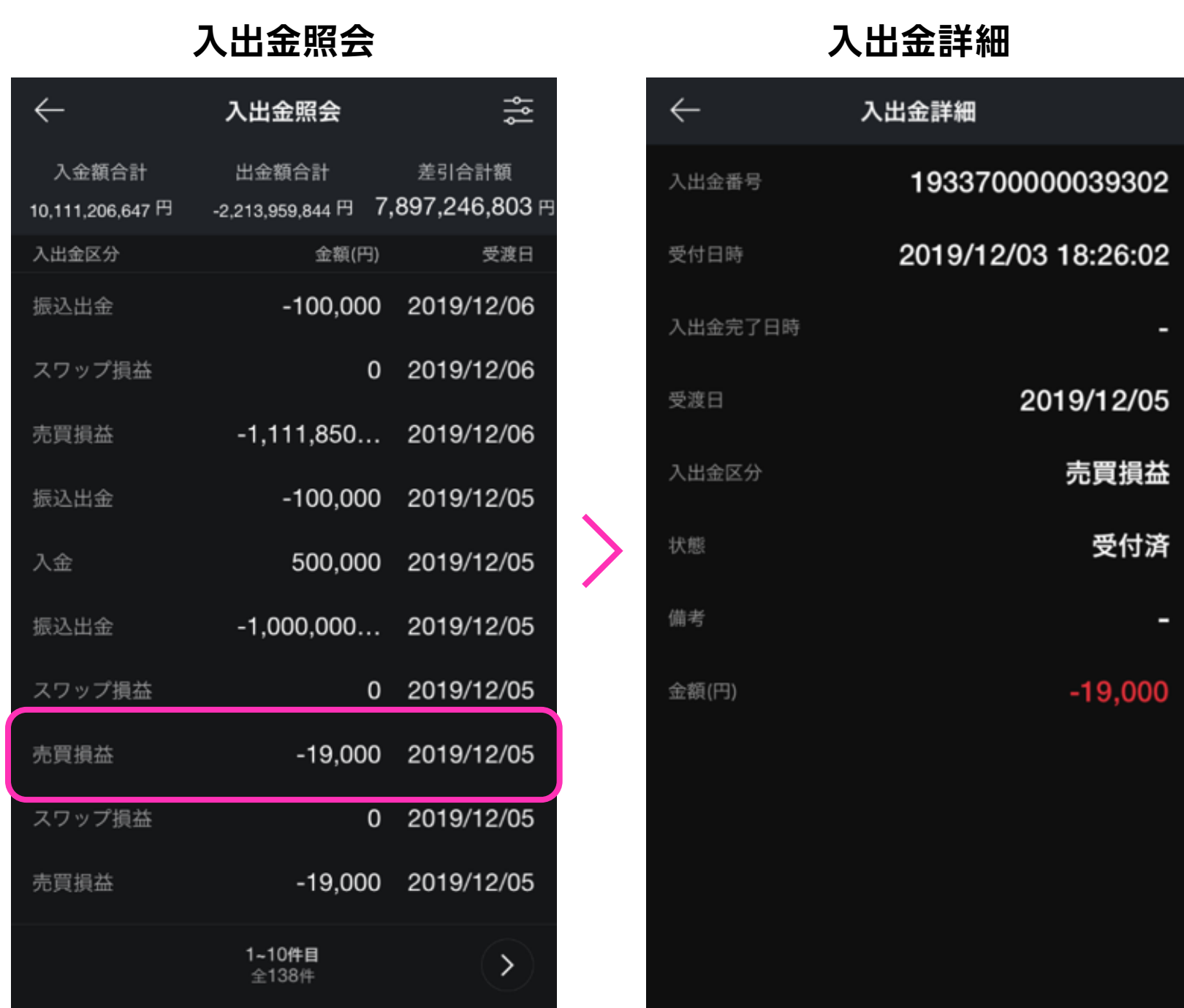
取消確認画面が表示されるので、内容を確認の上、【実行する】をタップしてください。



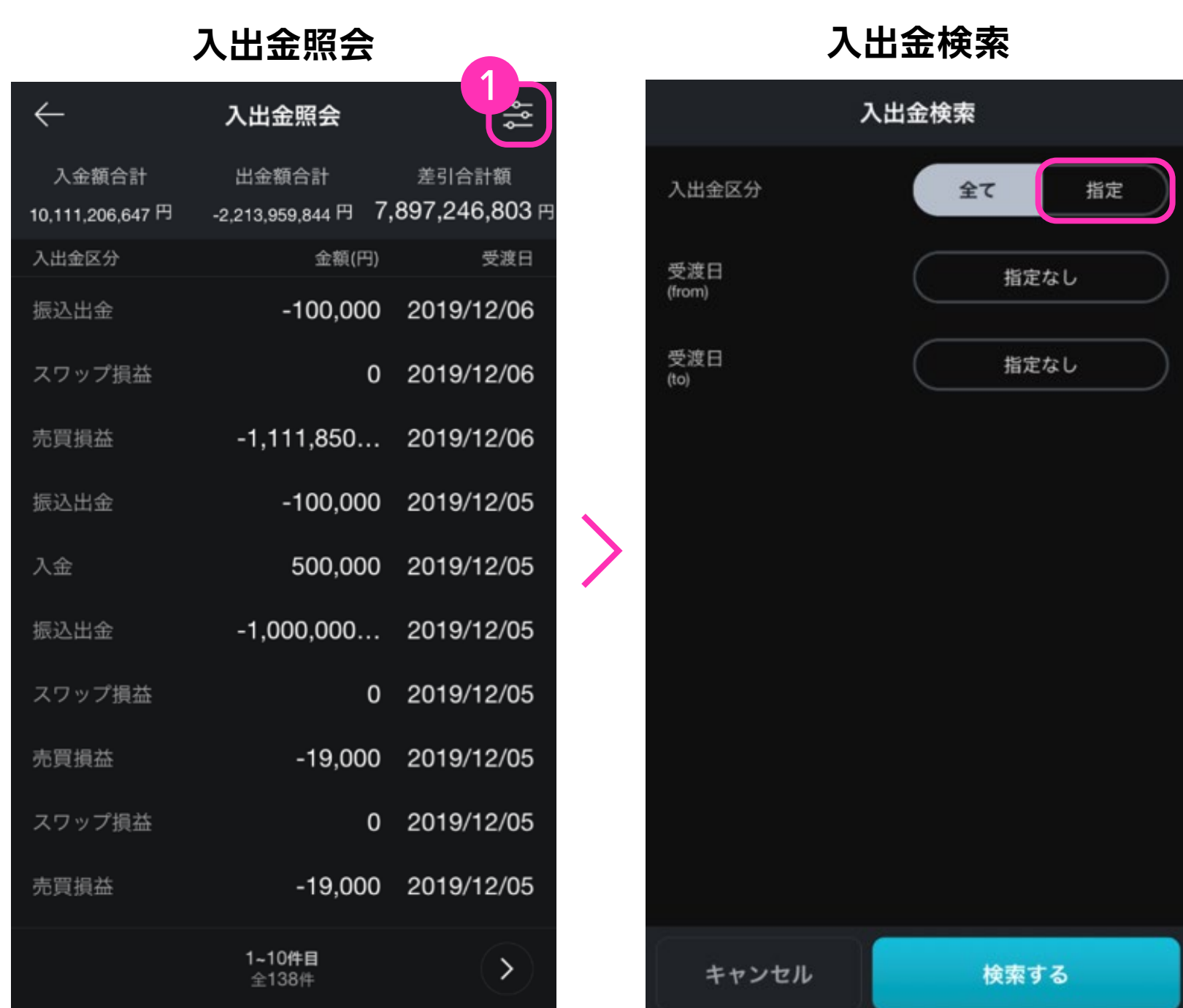
4-4.入金・出金の確認方法

画面左上で「入金・出金」>「入金・出金照会」をタップすることで、入金・出金の確認ができます。

※本画面には、売買損益やスワップ損益による入金・出金も表示されます。



「入金・出金照会」画面で明細をタップすることで、該当明細の詳細内容を確認することができます。

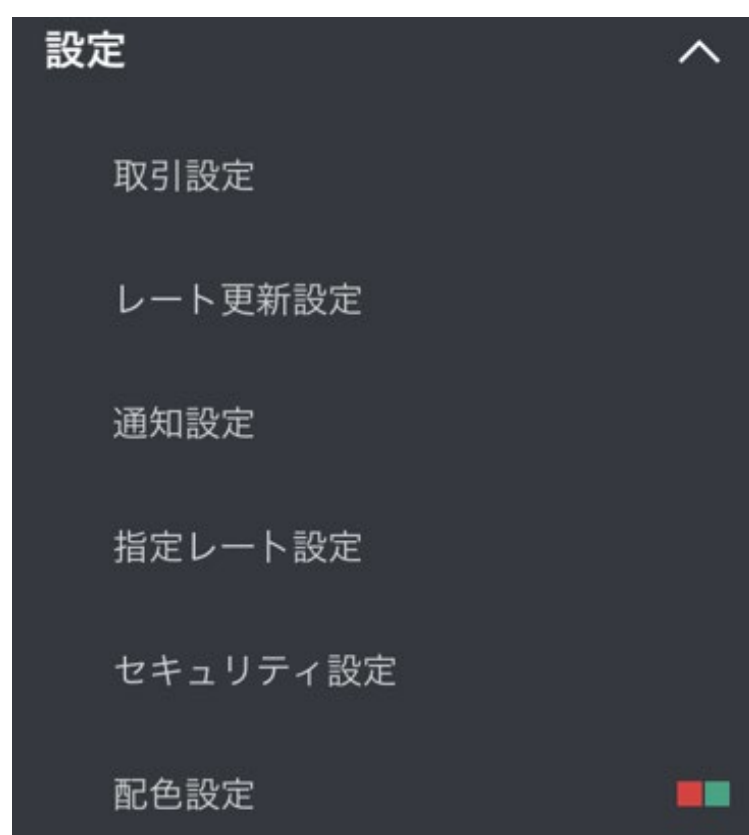
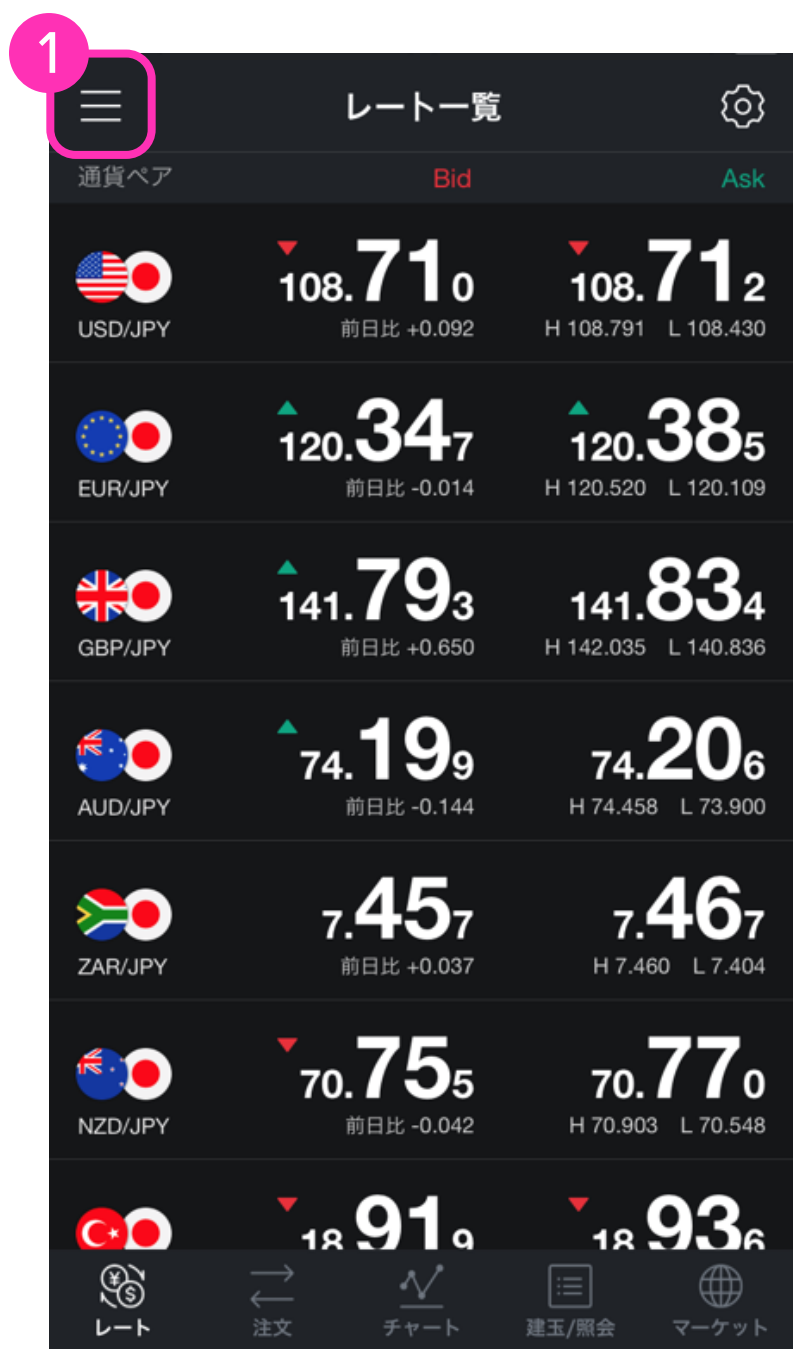


検索アイコン①をタップすることで、入金区分・受渡日(From)・受渡日(To)での絞り込みができます。



5-1.メニュー

画面左上のメニュー①をタップすることで、メニューが表示されます。



メニューより、各画面へ移動することができます。

5-2.保有建玉の確認方法①

通貨ペア・売買ごとの保有状況を確認する方法

タブメニューの「建玉/照会」①をタップすることで、通貨ペア・売買ごとに保有している建玉の状況を確認できます。

建玉サマリ

通貨ペア	売/買	建玉数量	評価価格 平均約定価格	評価損益 未決済スワップ
AUD/JPY	買	10,000	74.408 74.543	-1,350 60
ZAR/JPY	買	10,000,...	7.453 7.423	296,800 301,000
ZAR/JPY	売	10,000,...	7.463 4.444	-30,190,000 0

建玉サマリ詳細

建玉数量合計	10,000,000
平均約定価格	7.423
評価価格	7.453
対円レート	-
評価損益 (円)	296,800
未決済スワップ (円)	301,000
合計損益 (円)	597,800

決済する

明細をタップすることで、該当の通貨ペア・売買の詳細画面が表示されます。

詳細画面において【決済する】をタップすると、該当の通貨ペア・売買ごとに保有している建玉を一括で決済することができます。

通貨ペア・売買ごと注文入力

売建	買建	
-	建玉数量	0.1
-	建玉価格	6.865
-	合計損益(円)	-27

注文数量 x10,000: 0.1

スリッページ: 無制限 / 3pips

戻る

明細をタップすることで、該当の通貨ペア・売買の詳細画面が表示されます。

5-3.保有建玉の確認方法②

建玉明細ごとの確認方法

タブメニューの「建玉/照会」①>「建玉照会」②をタップすることで、保有している建玉を確認できます。



明細をタップすることで、該当建玉の詳細画面が表示されます。

詳細画面において【決済する】をタップすると、決済することができます。



明細をタップすることで、該当の通貨ペア・売買の詳細画面が表示されます。

建玉照会において、画面右上の検索アイコン③をタップすることで、通貨ペア・売買での絞り込み、及び表示順(約定日時の昇順/降順)を指定できます。



5-4.注文の確認方法

タブメニューの「建玉/照会」①>「注文照会」②をタップすることで、注文の状況を確認できます。

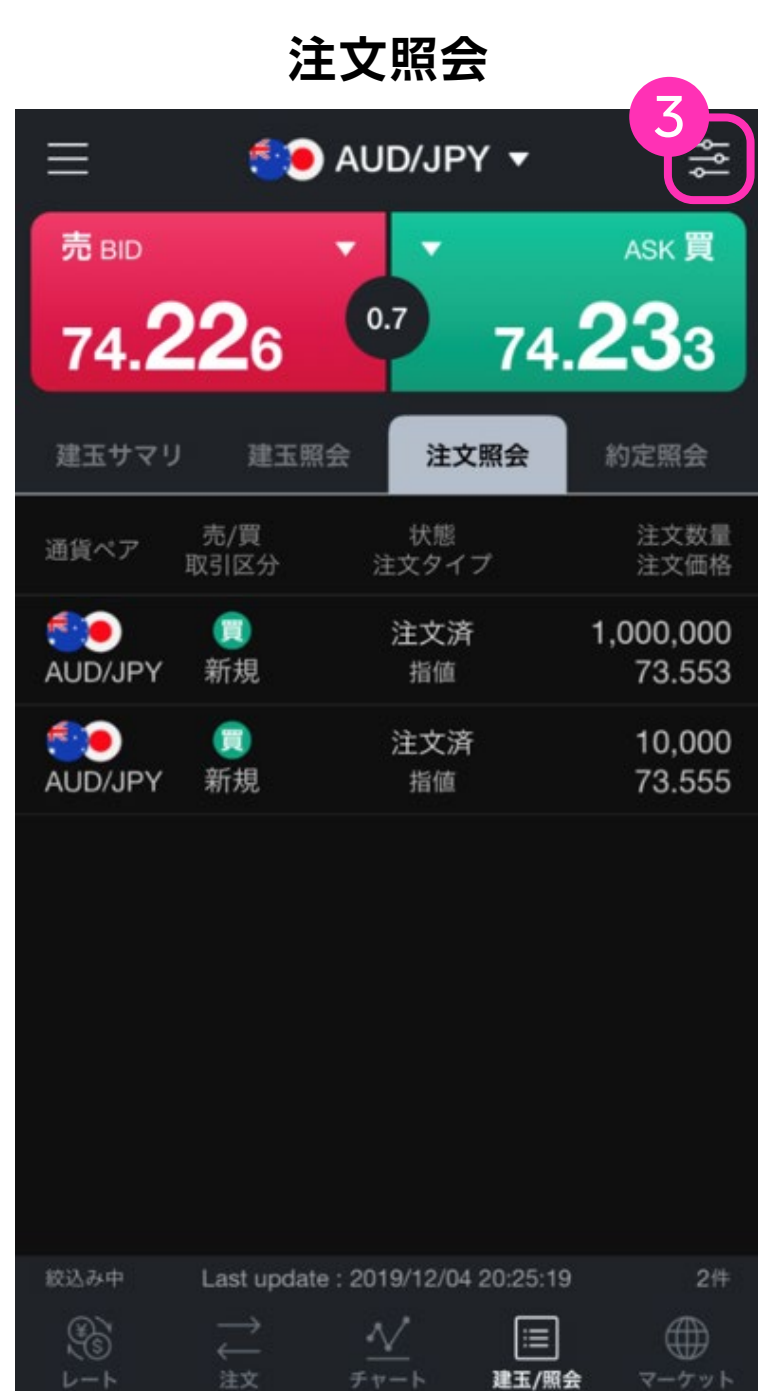


明細をタップすることで、該当注文の詳細画面が表示されます。



詳細画面において【訂正入力】【取消確認】をタップすると、該当注文の訂正・取消ができます。

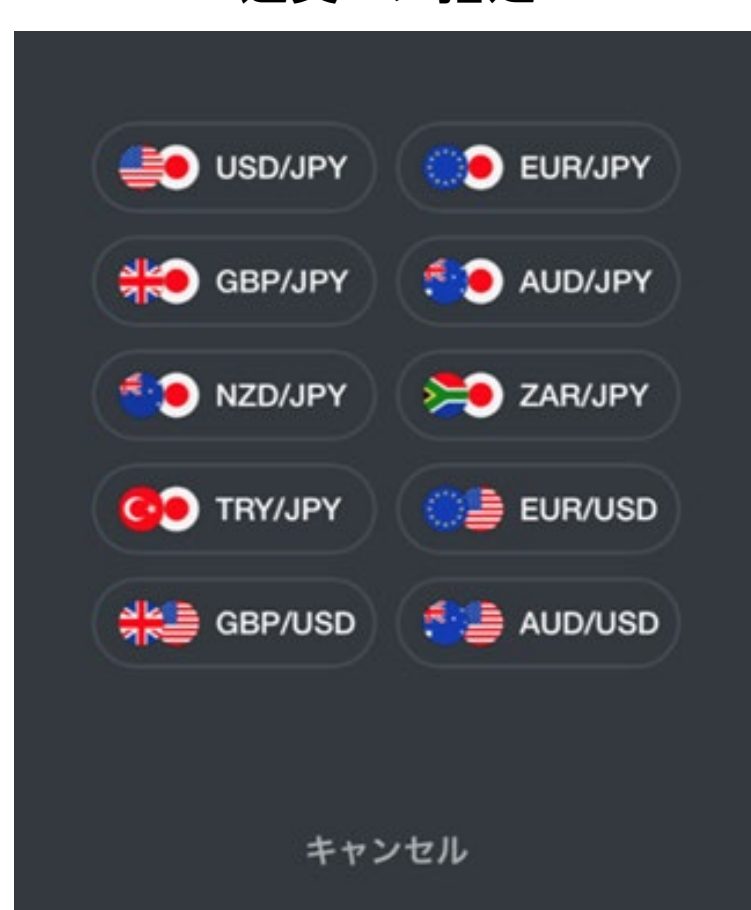
注文照会において、画面右上の検索アイコン③をタップすることで、通貨ペア・状態・売買・取引区分での絞り込み、及び表示順(注文日時の昇順/降順)を指定できます。



注文照会検索



通貨ペア指定

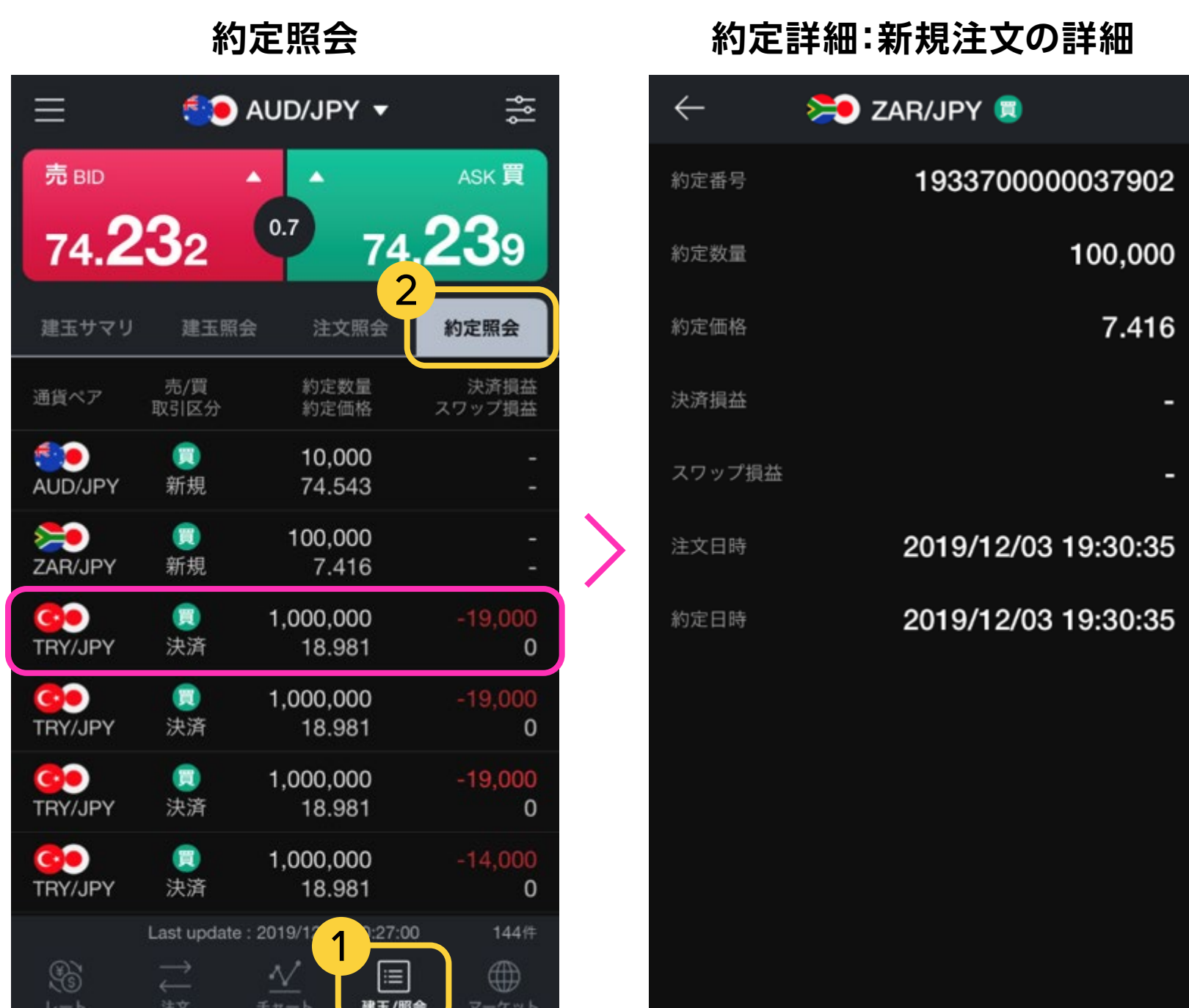


注文状態



5-5. 約定の確認方法

タブメニューの「建玉/照会」①>「約定照会」②をタップすることで、約定の状況を確認できます。

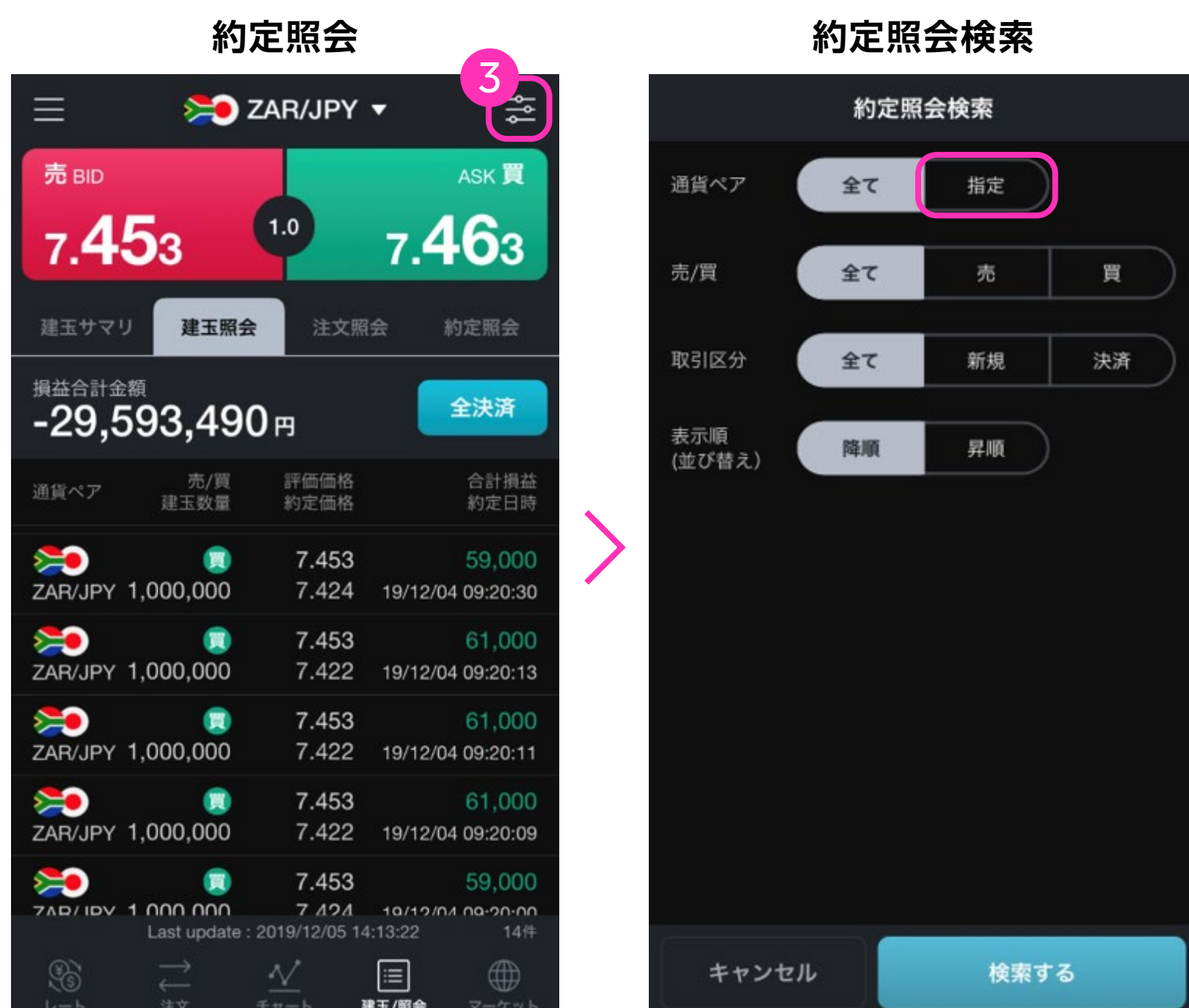


明細をタップすることで、該当注文の詳細画面が表示されます。

約定詳細:決済注文の詳細



約定照会において、画面右上の検索アイコン③をタップすることで、通貨ペア・売買・取引区分での絞り込み、及び表示順(約定日時の昇順/降順)を指定できます。



通貨ペア指定画面

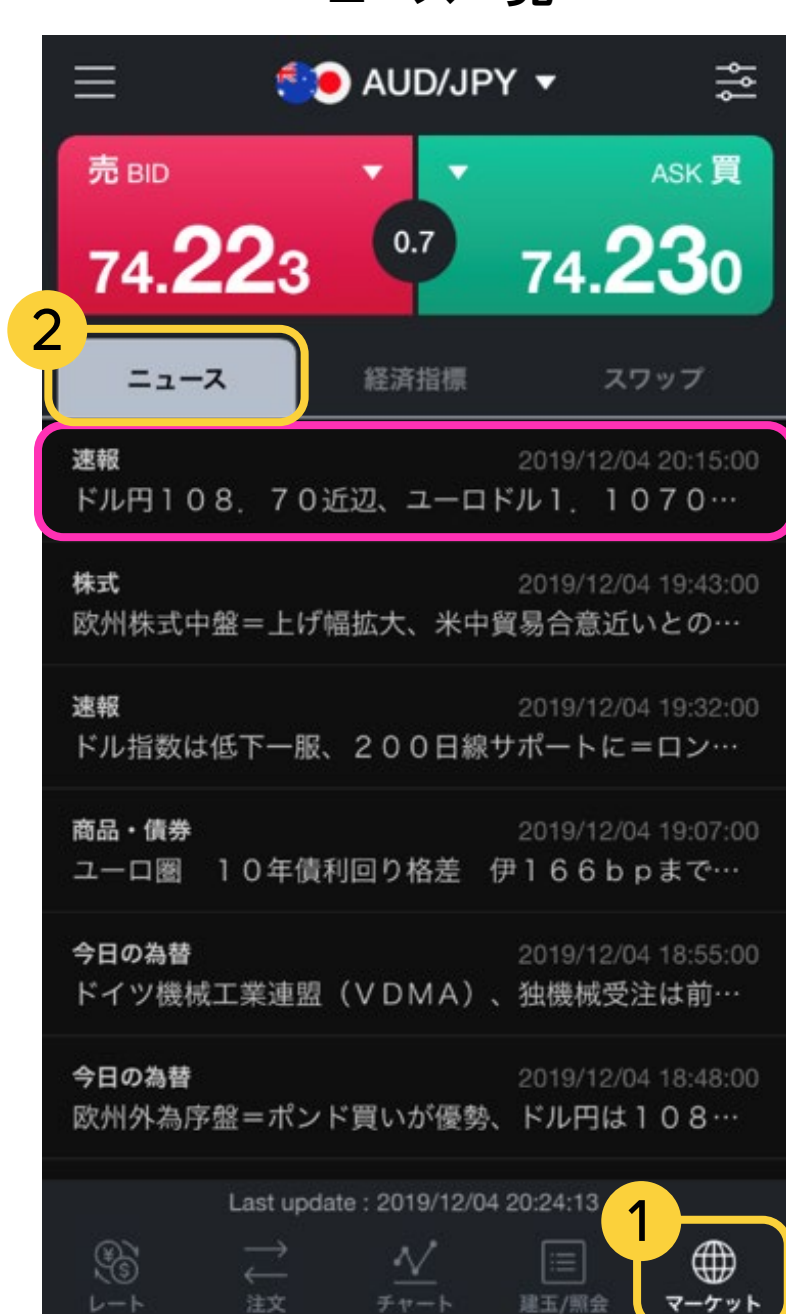


5-6.マーケット情報の見方

ニュース

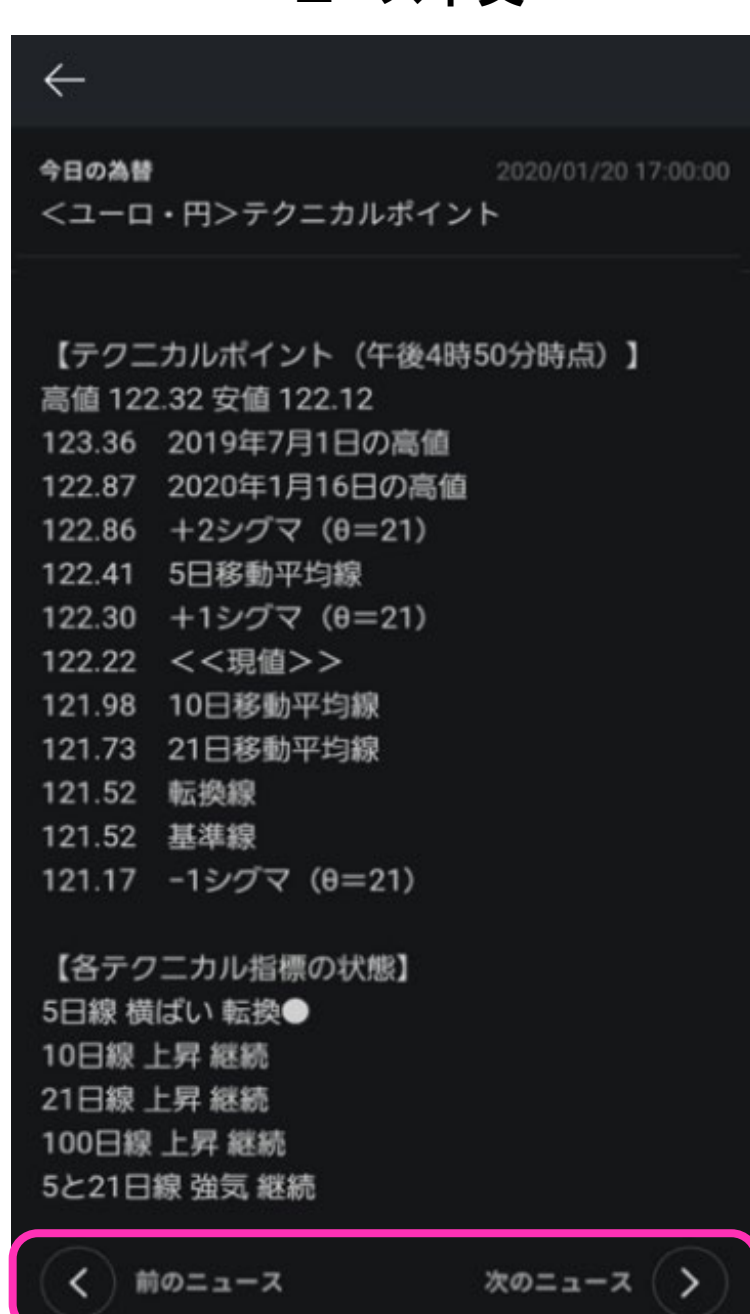
タブメニューの「マーケット」①>「ニュース」②をタップすることで、為替関連のニュースを確認できます。

ニュース一覧



明細をタップすることで、該当ニュースの本文が表示されます。

ニュース本文



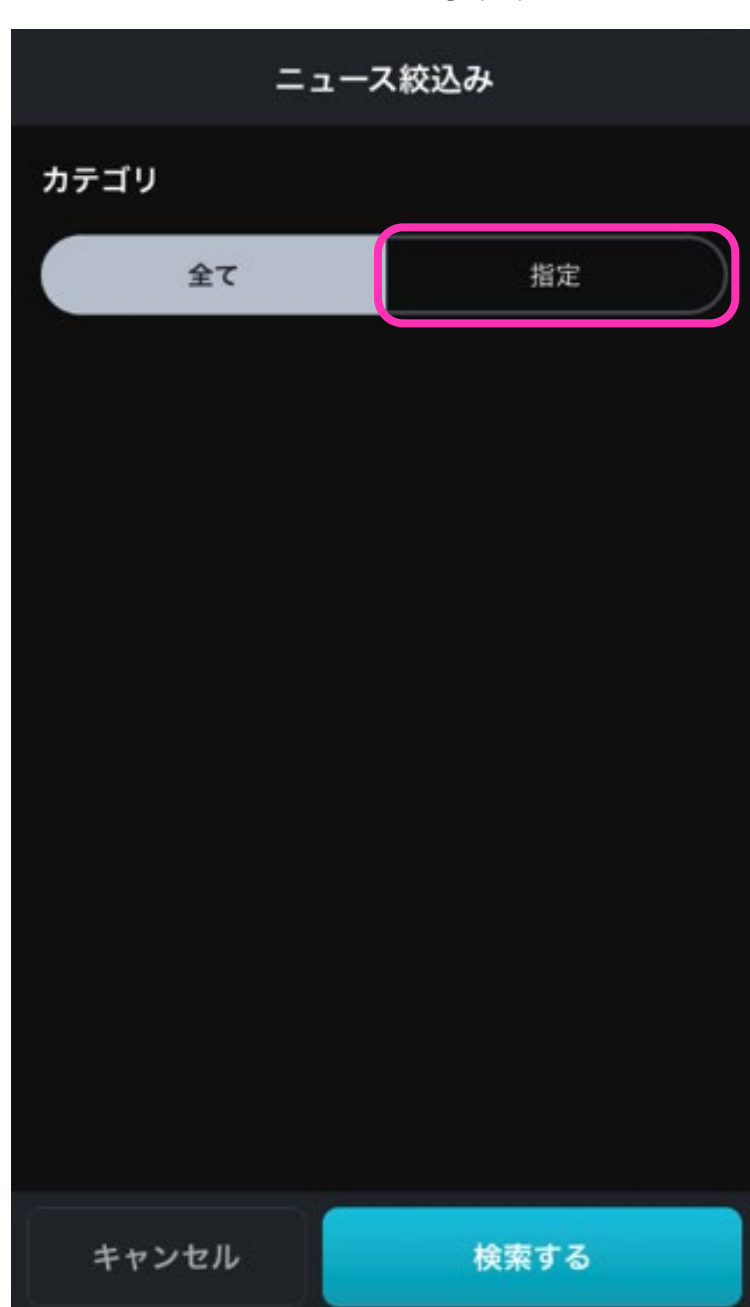
「<前のニュース>」「次のニュース>」をタップしたり画面を左右にスワイプすることで、前のニュースや次のニュースに表示を切り替えることができます。

ニュース一覧画面において、画面右上の検索アイコン③をタップすることで、ニュースのカテゴリでの絞り込みができます。

ニュース一覧



ニュース本文



経済指標

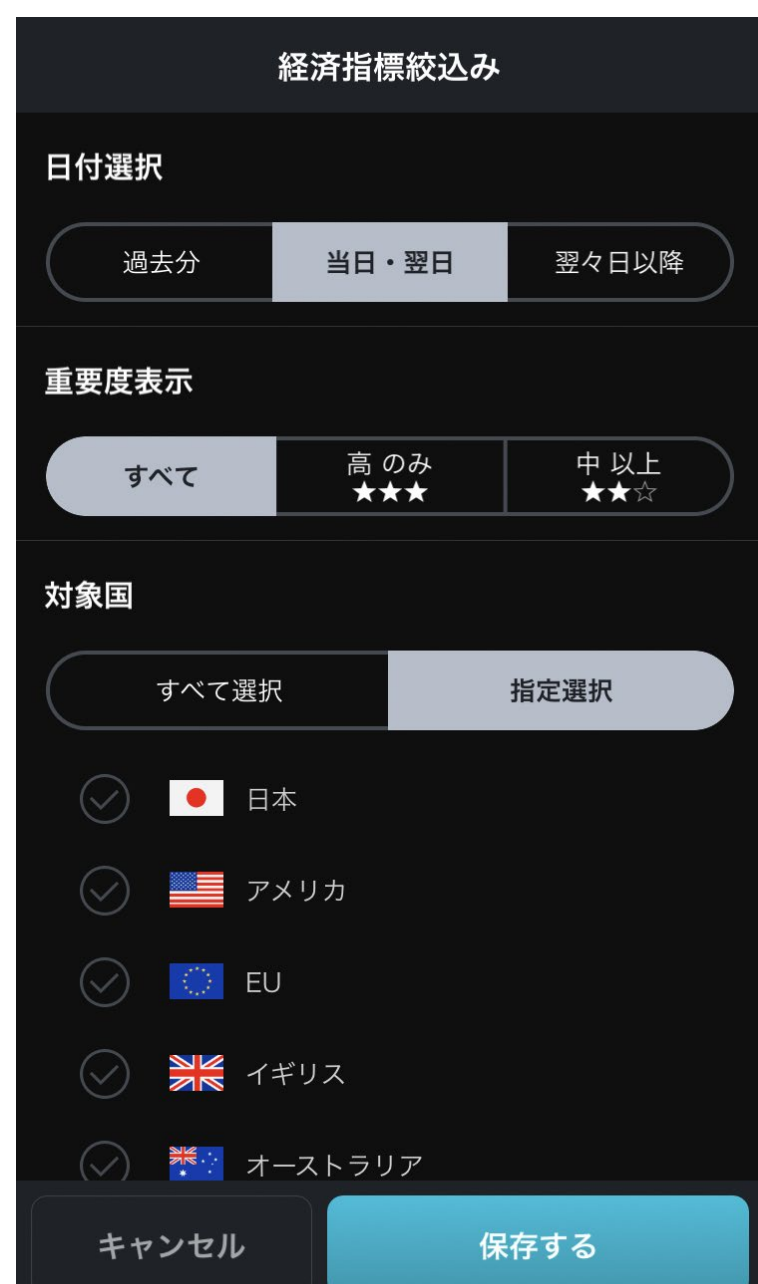
タブメニューの「マーケット」①>「経済指標」②をタップすることで、各国の経済指標の日付や指標の予想と結果、前回の値を確認することができます。



画面右上の検索アイコン③をタップすることで、経済指標を日付、重要度、対象国での絞り込みができます。

選択できる国・地域

日本・アメリカ・EU・イギリス・オーストラリア・ニュージーランド・ドイツ・スイス・フランス・カナダ・南アフリカ・トルコ・中国・香港・シンガポール・インド・ブラジル・韓国



スワップ

タブメニューの「マーケット」①>「スワップ」②をタップすることで、日々の通貨別に付与されたスワップを確認することができます。



This screenshot shows the 'スワップ' (Swap) page. At the top, there are three tabs: 'ニュース', '経済指標', and 'スワップ'. Below the tabs, there is a section for '過去のスワップ' (Past Swaps) with a right arrow. The main content is a table showing swap rates for various currency pairs. The table has columns for '通貨ペア' (Currency Pair), '付与日数' (Number of days), and swap rates for '12/02 (水)' and '12/01 (火)'. The swap rates are shown for '売' (Sell) and '買' (Buy) transactions.

通貨ペア	付与日数	12/02 (水)		12/01 (火)		
		売	買	売	買	
USD/JPY	3	公表前	公表前	1	-51.0	48.0
EUR/JPY	3	公表前	公表前	1	12.0	-13.0
GBP/JPY	3	公表前	公表前	1	-31.0	27.0
AUD/JPY	3	公表前	公表前	1	21.0	19.0
NZD/JPY	3	公表前	公表前	1	-22.0	19.0
CAD/JPY	3	公表前	公表前	1	-334.0	51.0
CHF/JPY	3	公表前	公表前	1	-48.0	46.0

5-7.お知らせの確認方法

画面左上で「お知らせ」をタップすることで、お知らせを確認できます。お知らせには2通りあります。

※黄色枠のタブをタップすることで、「あなたへのお知らせ」と「その他のお知らせの表示」を切り替えることができます。

注意事項

お客様への重要なお知らせも掲載されますので、常に確認するようにしてください。

あなたへのお知らせ

当社からお客様へ個別に配信するお知らせ



お知らせのタイトルをタップすることで、本文を確認できます。

その他のお知らせ

当社から全てのお客様へ配信するお知らせ



お知らせのタイトルをタップすることで、本文を確認できます。

5-8. 証拠金状況の確認方法

画面左上で「証拠金状況」をタップすることで、取引に利用できる金額や出金できる金額、証拠金の状況を確認できます。

※各数値の計算式はAppendixを参照

証拠金状況	
① 口座ステータス	適正
② レバレッジ	13.35倍
③ 証拠金維持率	187.23%
④ 利用可能金額	114,923円
⑤ 利用中証拠金	695,337円
⑥ 必要証拠金	432,750円
⑦ 注文中証拠金	262,587円
⑧ 資産合計	810,260円
⑨ 現金残高	810,900円
⑩ 受渡予定額	-1,000円
⑪ 評価損益	+360円
⑫ 建玉評価損益	+360円
⑬ スワップポイント	0円
⑭ ロスカットアラート	519,300円
⑮ ロスカット	432,750円
⑯ 出金可能額	114,563円
⑰ 出金予約額	1,000円

① 口座ステータス

証拠金維持率を元に、現在のステータスが表示されます。

- ・適正：証拠金維持率が140%以上ある状態
- ・プレアラート：証拠金維持率が140%未満となっている状態
- ・アラート：証拠金維持率が120%未満となっている状態
- ・ロスカット：証拠金維持率が100%未満となり、ロスカットルールが適用されている状態

② レバレッジ

資産合計に対して、現在何倍の取引を行っているかを表す数値です。1倍以下となった場合には、「1倍以下」と表示されます。

③ 証拠金維持率

保有している建玉に対して証拠金（資産合計）がどの程度の割合かを表す数値です。口座ステータスやロスカットアラートやロスカットの判断の基準となる数値です。

④ 利用可能金額

新しく取引に利用できる資金の額です。

⑤ 利用中証拠金

注文中の注文および保有している建玉に利用している証拠金の額です。

⑥ 必要証拠金

保有している建玉に利用している証拠金の額です。

⑦ 注文中証拠金

未約定の注文に利用している証拠金の額です。

⑧ 資産合計

現在、証拠金として保有している総額です。

⑨ 現金残高

現金として保有している額です。

⑩ 受渡予定額

入金額・出金額が確定しているが、受渡日が翌日以降の総額です。

※建玉を決済したが、まだ受渡日を迎えていない損益、および受渡日が翌日以降の入金・出金

⑪ 評価損益

未決済の建玉におけるスワップポイントを含む評価損益の額です。建玉評価損益+スワップポイントの合計額です。

⑫ 建玉評価損益

未決済の建玉における評価損益の額です。

⑬ スワップポイント

未決済の建玉におけるスワップポイントの額です。

⑭ ロスカットアラート

証拠金維持率が120%を下回る金額です。

⑮ ロスカット

証拠金維持率が100%を下回る金額です。

⑯ 出金可能額

出金することができる金額です。

⑰ 出金予約額

出金予約をしている金額です。

5-9.取引成績の確認方法

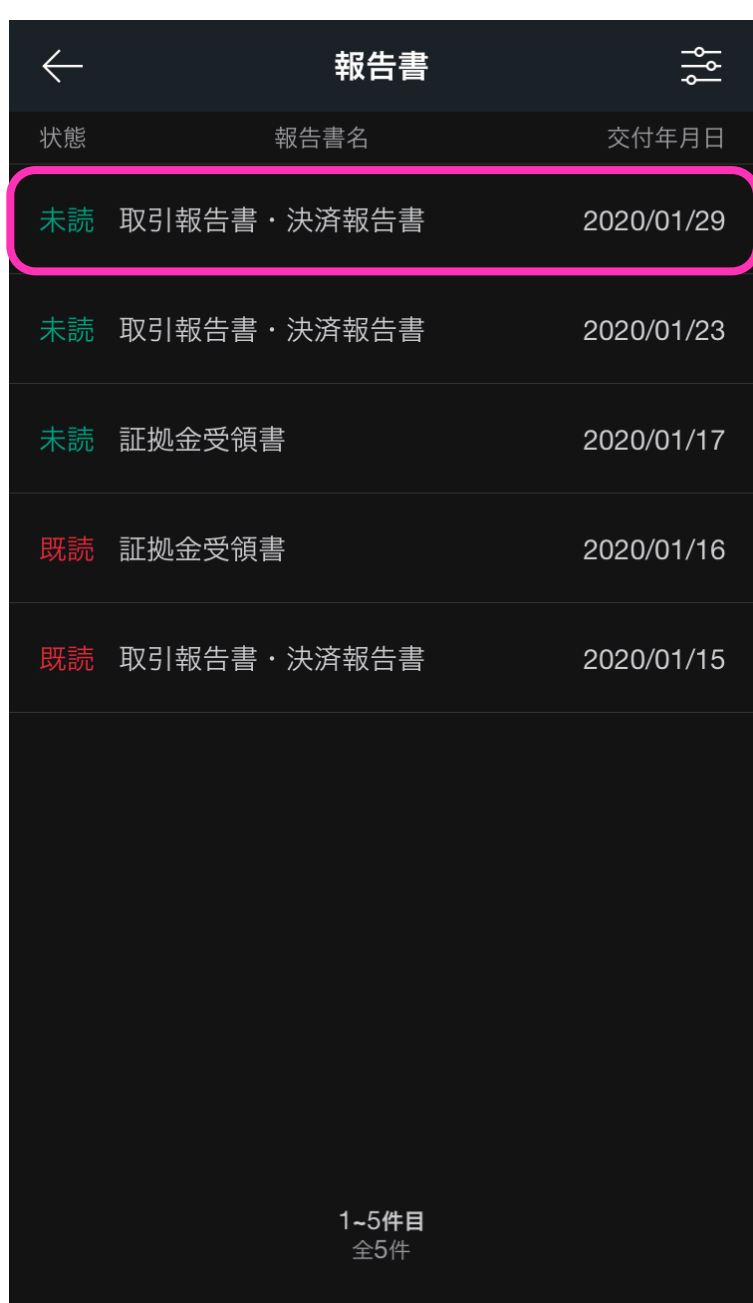
画面左上で「取引成績」をタップすることで、お客様のFX口座における取引の決済数量・決済回数・実現損益の合計を確認できます。日付を変更することで、指定した期間内での取引成績を確認できます。



取引成績	
2017年2月1日以降の取引が検索できます。	
2019/12/01	~ 2019/12/31
決済数量	60,310,000 通貨
決済回数	64 回
実現損益	-1,113,163,197 円
決済損益	-1,113,163,777 円
スワップ損益	580 円

5-10. 報告書の確認方法

画面左上で「取引成績」をタップすることで、入金を行った際、取引を行った際に発行される報告書を確認することができます。

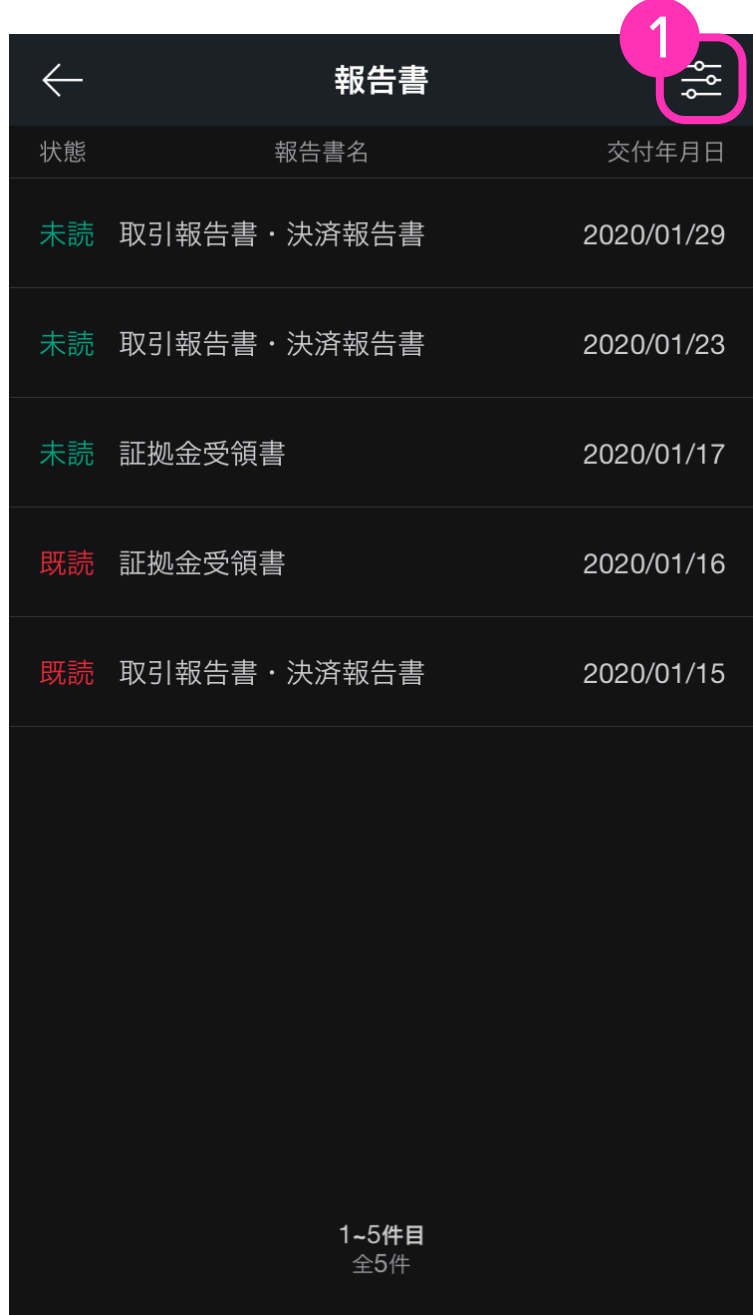


明細をタップすることで、報告書 (PDF) を確認できます。報告書を確認いただくと、状態が「既読」に代わります。

検索アイコン①をタップすることで、報告書の発行された期間・報告書の種類によって絞り込みができます。

確認できる報告書

- 証拠金受領書**
入金内容を確認できます。入金を行った翌日に発行されます。
- 取引残高報告書**
月間の入出金・取引、月末残高を確認できます。月初に前月分が発行されます。
- 年間取引報告書**
1年間の取引内容が全て確認できます。年初に前年分が発行されます。取引報告書・決済報告書
- 取引内容を確認できます。取引が成立した翌日に発行されます。



6.各種設定の方法

取引設定

画面左上で「設定」>「取引設定」をタップすることで、注文画面を表示した際に初期表示する値を設定することができます。

設定可能な項目

成行・ストリーミング注文

- ・確認画面の表示要否
- ・FIFO (ON/OFF)
- ・注文数量
- ・スリッページ

指値・逆指値、IFD、IFD-OCO、OCO注文

- ・確認画面の表示要否
- ・注文数量
- ・指値: 提示価格からどの程度増減させるか
- ・逆指値: 提示価格からどの程度増減させるか
- ・有効期限 (当日/無期限/日付指定の別)

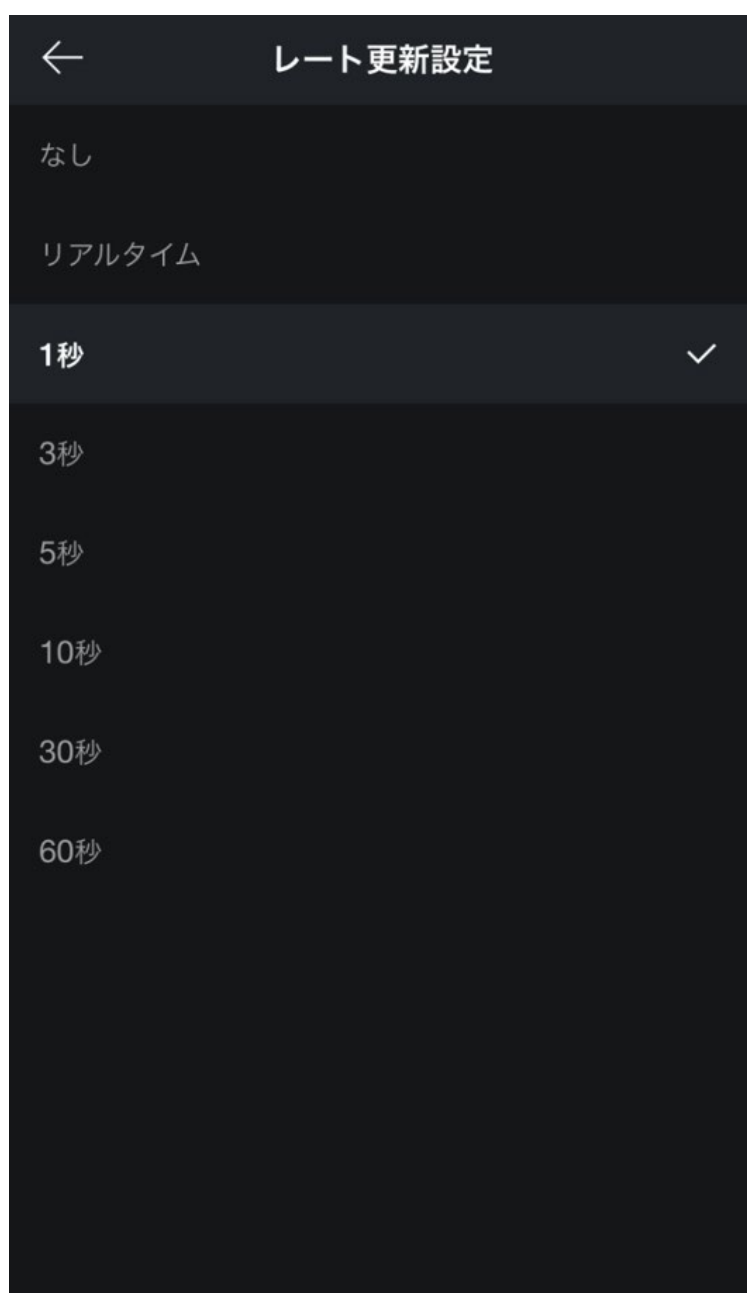


レート更新設定

画面左上で「設定」>「レート更新設定」をタップすることで、レートの更新間隔を次の中から設定することができます。

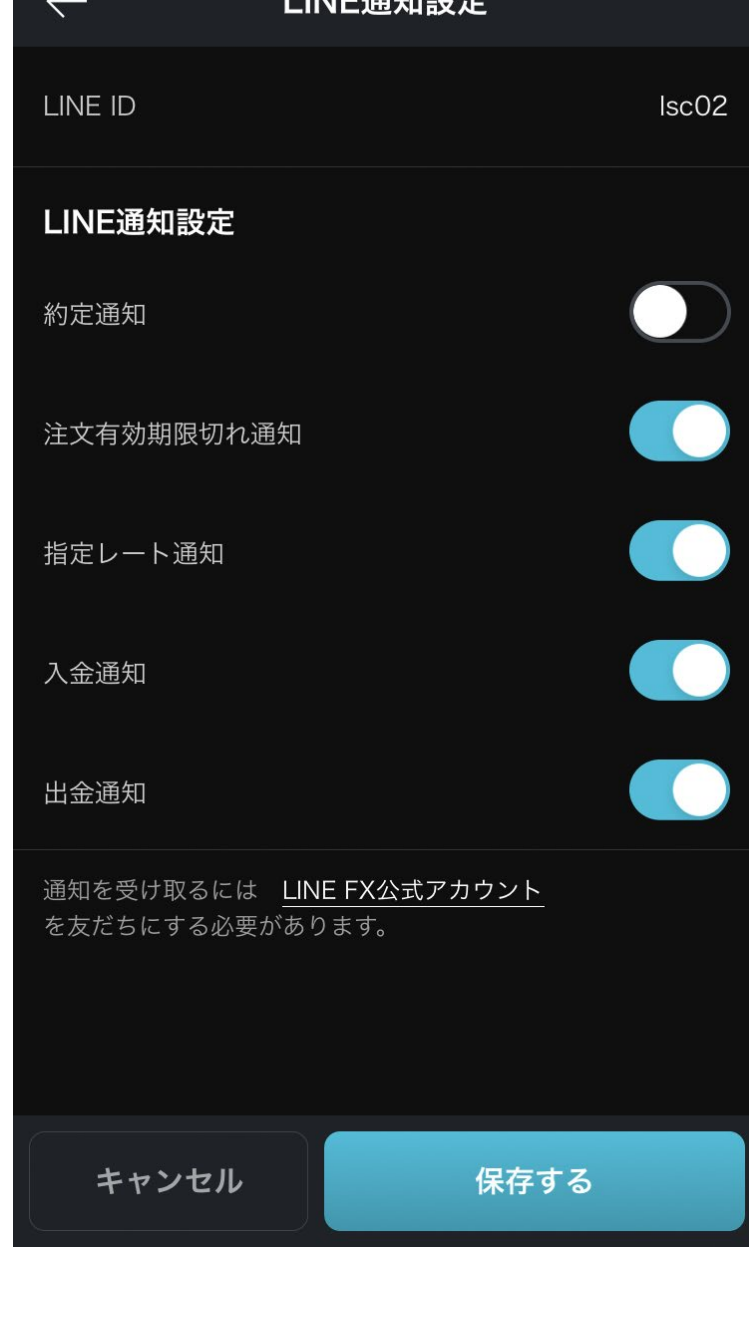
更新間隔

なし/リアルタイム/1秒/3秒/5秒/10秒/30秒/60秒



通知設定

画面左上で「設定」>「通知設定」をタップすることで、LINE通知を行う設定や設定解除をすることができます。



約定通知

約定したタイミングで約定内容を通知します。



注文有効期限切れ通知

未約定のまま注文が有効期限を迎えたタイミングで注文が失効した旨を通知します。



指定レート通知

レートが変動し、設定した条件を満たしたタイミングで条件を満たした旨を通知します。



入金通知

入金完了したタイミングで通知します。



出金通知

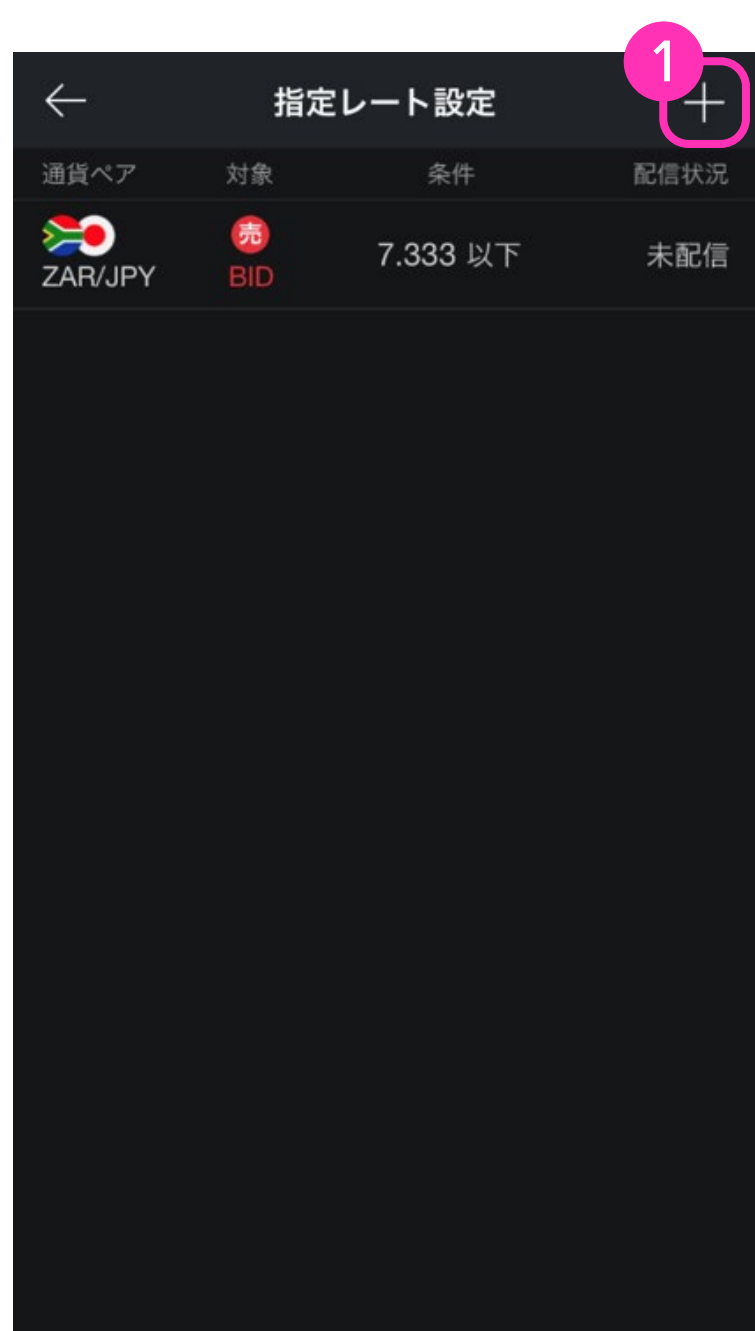
出金予約が完了したタイミングで通知します。



指定レート設定

画面左上で「設定」>「指定レート設定」をタップすることで、レートが指定した条件に合致した場合にLINE通知を送信することができます。

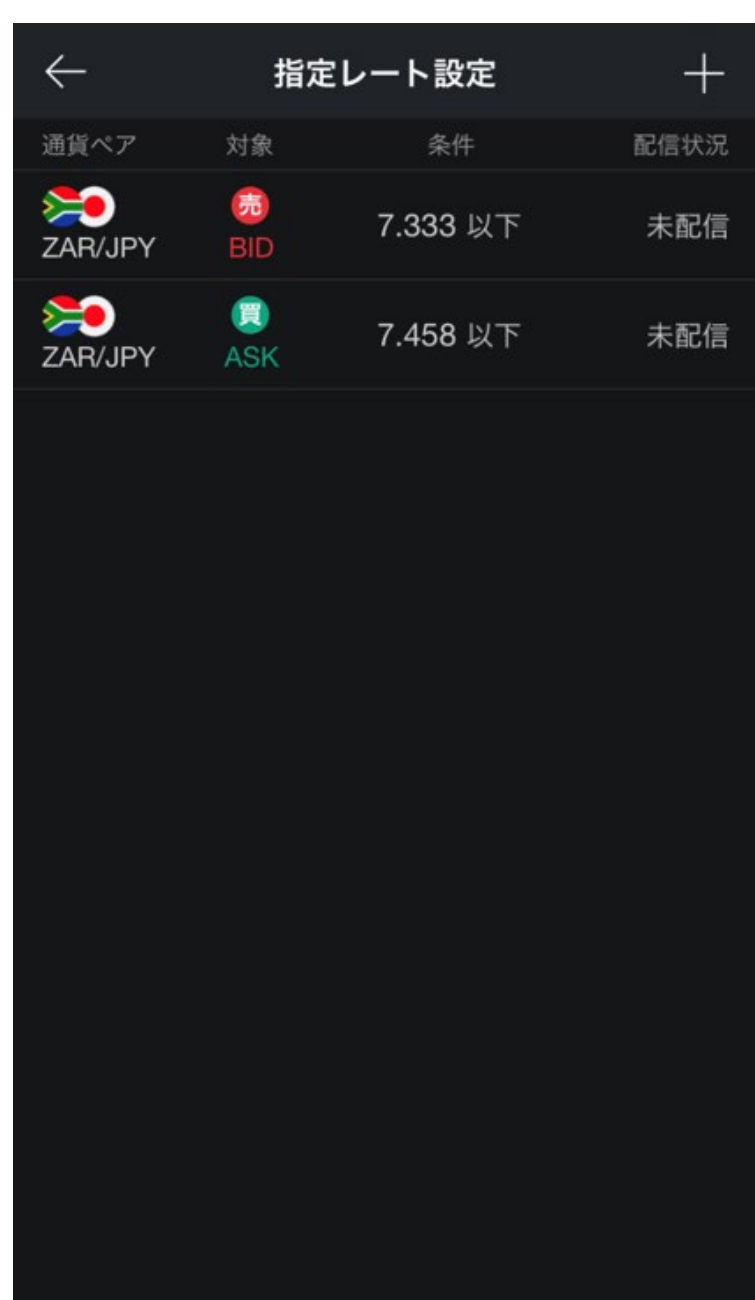
※「通知設定」で「指定レート通知」をONにしておく必要があります。



「指定レート設定」画面で画面右上の「+」①をタップすると、設定画面が表示されます。

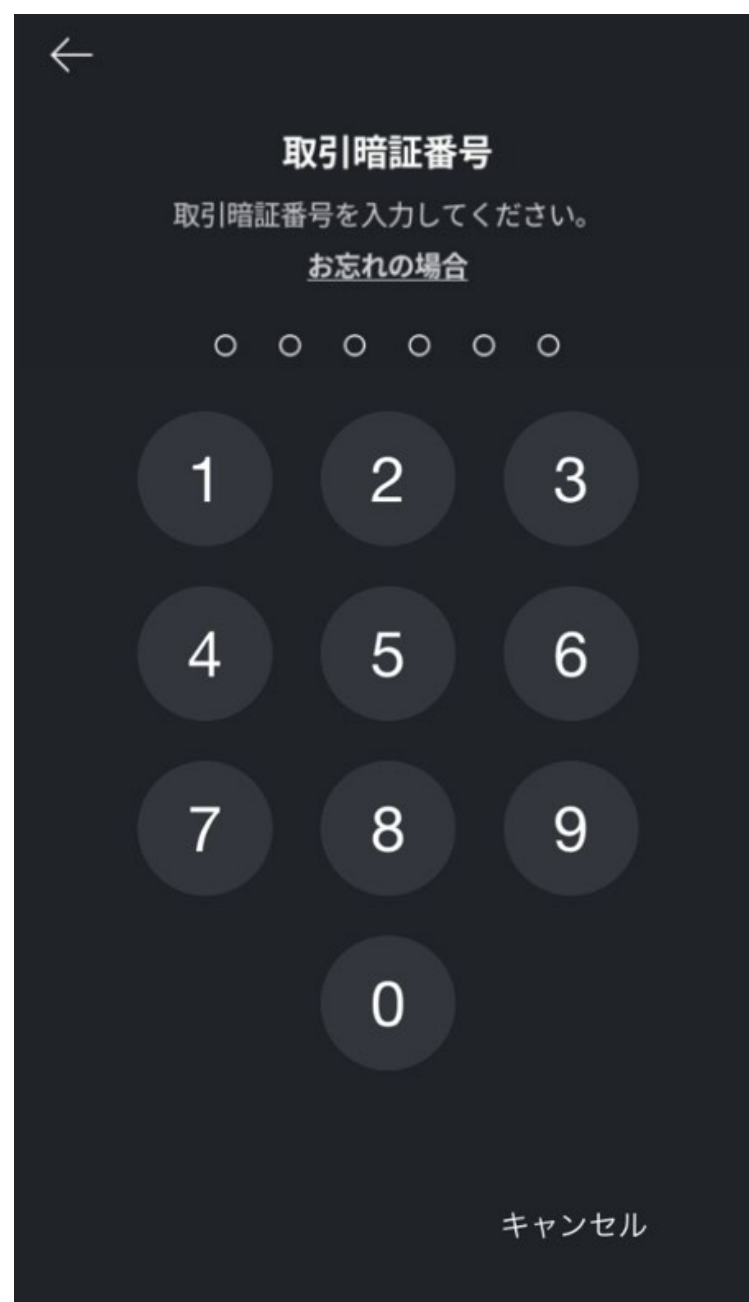
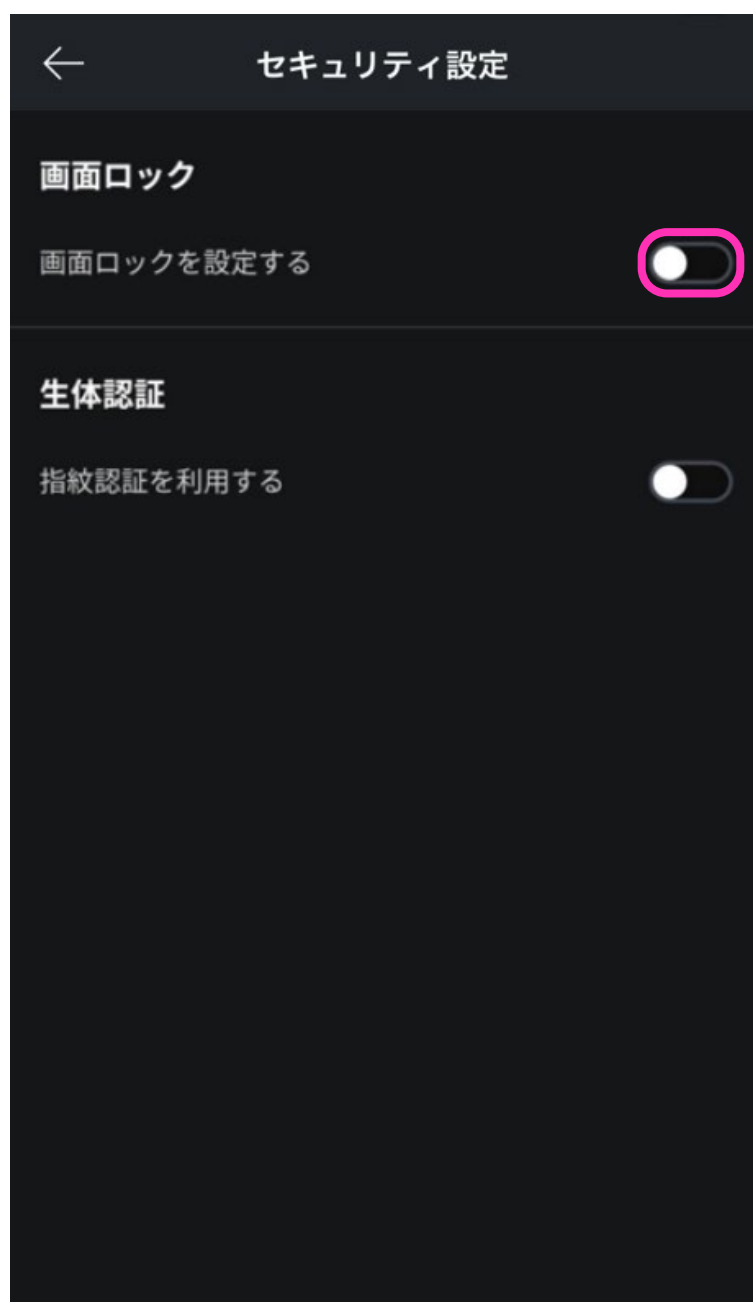


対象(売(BID)/買(ASK))・指定レート・条件(以上/以下)を選択の上、【保存する】をタップすることで条件を設定できます。



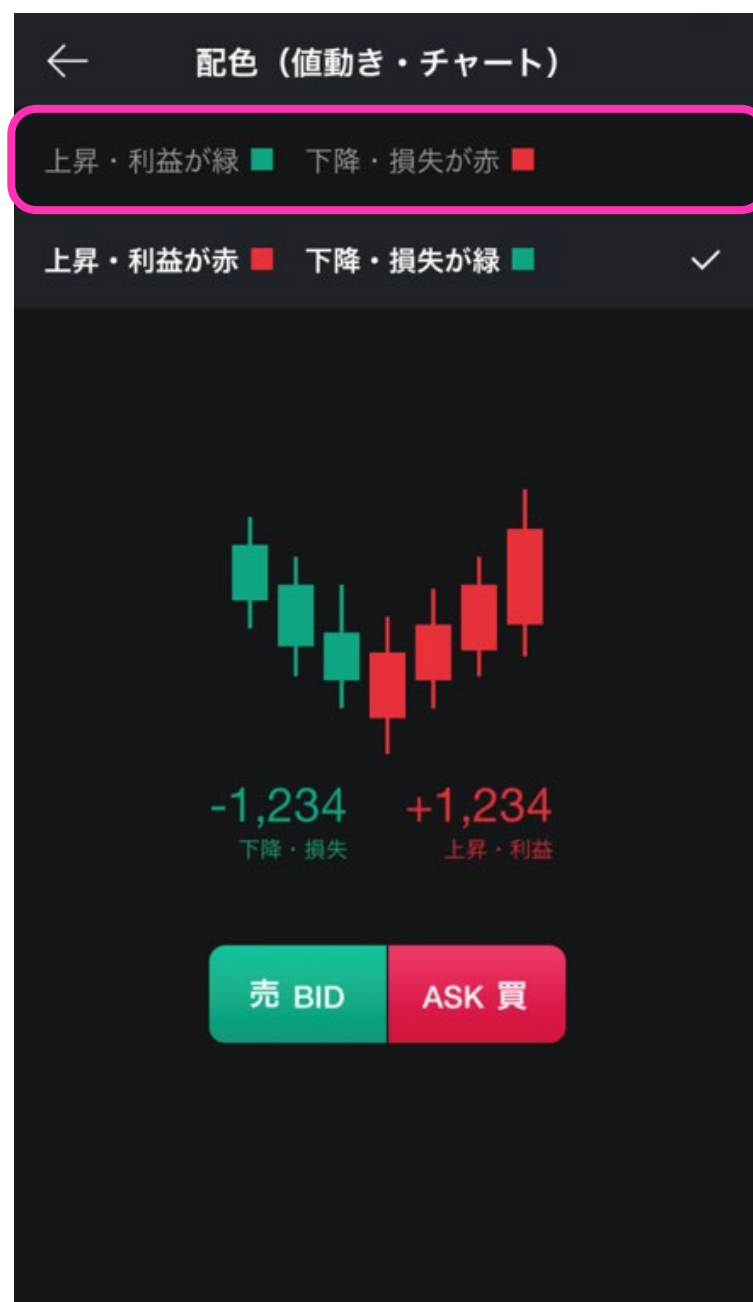
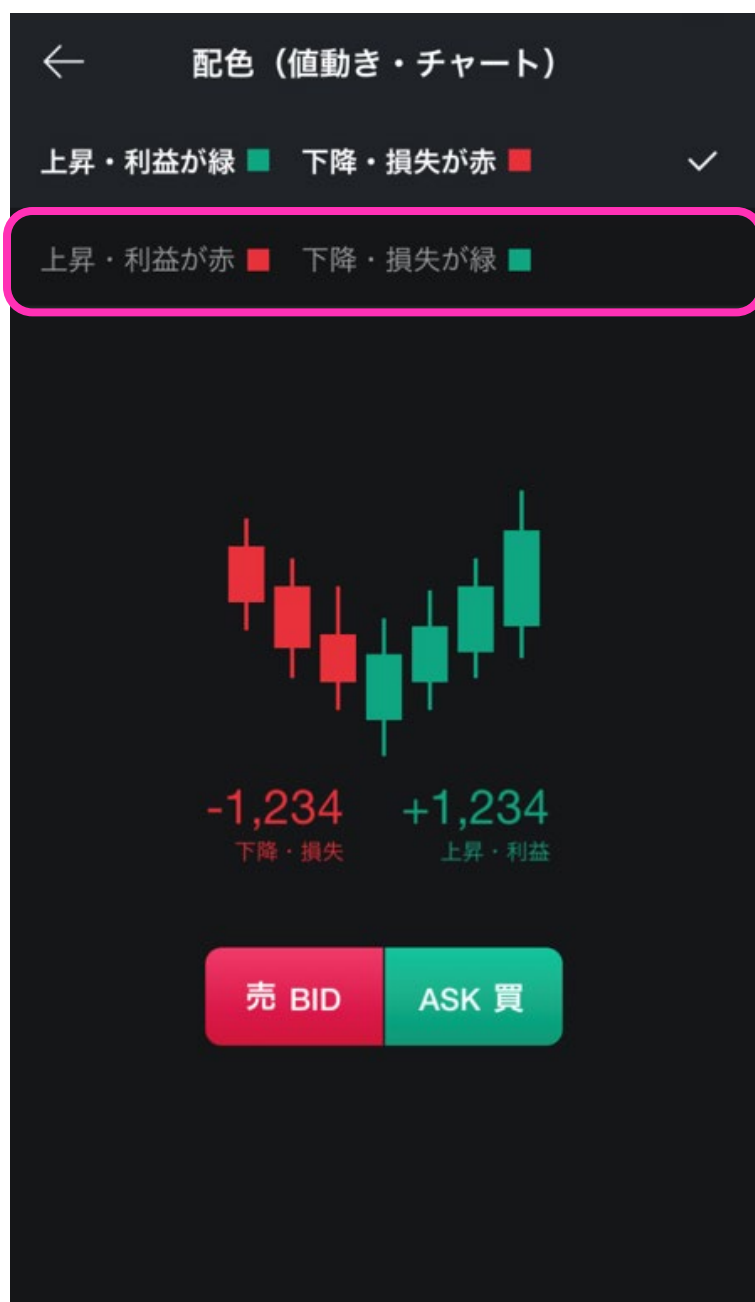
セキュリティ設定

画面左上で「設定」>「セキュリティ設定」をタップすることで、LINE FXアプリを起動した際の画面ロックの設定を行うことができます。生体認証の設定を行うこともできます。



配色設定

画面左上で「設定」>「配色設定」をタップすることで、上昇・利益と下降・損失の際のチャート等の配色を設定できます。



Appendix テクニカルチャート

移動平均

移動平均線は、一定期間の平均価格を日々計算して出した「答え」を線でつないだもので、金融商品の動きを一つの流れとして捉えることができる、もっともポピュラーなテクニカル分析の手法の1つです。

例えば5日移動平均値は5日分の平均価格となります。そして、日々の平均価格を線でつないだものが5日移動平均線となります。

平均価格(ここでは終値の平均)を使用することで日中の大きな変動に惑わされることなく、現在の相場の方向性(トレンド)がどちらを向いているのか(上がっているのか、下がっているのか)を見ることができます。

変更できる変数: 移動平均の対象日数

ボリンジャーバンド

標準偏差と正規分布の概念が用いられているボリンジャーバンドは、高校や大学受験の「偏差値」をイメージしていただければわかりやすいと思います。平均(受験だと偏差値50)からどれくらい値動き(受験だと点数)にバラつきがあるかを標準偏差で算出し、値動きの収まりやすいレンジが一目でわかりやすいように表示されています。

変更できる変数: 移動平均の対象日数、標準偏差1、2、3の幅

一目均衡表

一目均衡表は、相場は「売り手」と「買い手」の『均衡(パワーバランス)』が崩れた方向へ動き、方向性が確立した後、相場の行方というものは『一目瞭然』(いちもくりょうぜん)である、という考え方に基づいています。つまり一度動き出して方向性が確認できればその流れは続くというわけです。相場のパワーバランスを眺めながら、「いつ相場が変化するのか」「いつ目標値が達成されるのか」など、「いつ」といった「時間軸」を重視して相場の動向を予測します。

変更できる変数: 転換線期間、基準線期間、スパン期間

移動平均エンベロープ

移動平均線より任意の乖離率を指定し、上下に離して線を記入したテクニカルチャートです。「移動平均線から何%離れているのか?」「移動平均線から何%離れると株価が反発・反落するのか」といったように、上値や下値のメドを調べる際に有効な指標です。

変更できる変数: 移動平均期間、乖離率1、2、3

MACD

MACD(移動平均収束拡散手法)は短期の移動平均線と中長期の移動平均線を使用することで、買いと売りを判断する手法です。

ここで使用する移動平均線は通常の単純移動平均線と異なり、新しい価格のほうがより影響力が高いという考えから、新しい価格の比重を高めて計算されています。

MACDは基本となる線(テクニカル名と同じMACDという線)と、MACDの移動平均線であるシグナルと呼ばれる2本の線の推移でマーケットの判断をします。

変更できる変数: 短期、長期、Signal

ストキャスティクス

ストキャスティクスは一定期間の高値と安値を活用して、買われ過ぎなのか売られ過ぎなのかを判断します。現状の価格が一定期間の高値および安値と比較して、どの位置にあるかで算出されます。

変更できる変数: %K、%D、%D Slow

モメンタム

モメンタムとは、相場の勢いや方向性を判断するオシレータ系指標で、当日の終値からn日前の終値を引いて求められるため、短期的な動きを判断する指標として使用されます。

売買タイミングを把握する指標というよりは、相場が上昇している時の勢いが弱くなってきているのか、また相場が下降している時の勢いが強くなってきているのかを捉える先行指標としても利用できます。

変更できる変数: 期間

RSI

RSI(相対力指数)は、一定期間の相場における「値上がり幅」と「値下がり幅」を活用して、値動きの強弱を数値で表し、買われ過ぎなのか売られ過ぎなのかを判断する手法です。一定期間において、「上昇した日の値幅合計」と、「下落した日の値幅合計」をあわせたもののうち、前者の比率を表します。例えば、比率が上昇日7:下落日3の場合、RSIは70ということになります。

変更できる変数: 期間

DMI

DMIとはRSIなどを開発したワイルダー氏が、市場の状態を見極めるために考案した指標です。

RSIやストキャスティクスなどの逆張り系指標が一方に傾くトレンドの相場に役に立たないところから、その欠点をカバーするための順張り指標としてDMIは開発され、トレンドの有無と強弱を探ろうとするものです。

変更できる変数: DMI、ADX、ADXR

ヒストリカル・ボラティリティ

ヒストリカル・ボラティリティ(HV)は、過去の価格の変動率をもとにして計算されるテクニカル指標で、統計学にあります標準偏差(σ)を用います。設定した期間において、価格の上下に関係なく、一定の割合で変動していけばHVは小さくなります。逆に変動が激しいとHVは大きくなります。よって、HVが上がったときは、価格が大きく上昇したときか大きく下落したときのどちらかになります。特に売買シグナルを示すものではなく、現在の相場はどのような状況なのかの判断に生かすことができます。

変更できる変数: 期間

サイコロジカル

サイコロジカルラインとは、計算期間(一般的に過去12営業日で計算)の中で上昇した日数が何%になっているかを計算したテクニカル指標です。

変更できる変数: 期間

Appendix 各種数値の計算

レバレッジ

資産合計に対して、現在何倍の取引を行っているかを表す数値です。

計算式

建玉金額 ÷ 資産合計

※同じ通貨ペアで、買建と売建を保有している場合は、金額の大きい方との額となります。
建玉金額 = 約定価格 × 建玉数量 × 円換算レート * 1

証拠金維持率

保有している建玉に対して証拠金(資産合計)がどの程度の割合かを表す数値です。口座ステータスやロスカットアラートやロスカットの判断の基準となる数値です。

計算式

資産合計 ÷ 建玉必要証拠金 × 100

※建玉必要証拠金 = 約定価格 × 建玉数量 × 円換算レート * 1 × 証拠金率
※同じ通貨ペアで、買建と売建を保有している場合は、金額の大きい方との額となります。

利用可能金額

新しく取引に利用できる資金の額です。

計算式

資産合計 - 利用中証拠金

利用中証拠金

注文中の注文および保有している建玉に利用している証拠金の額です。

計算式

必要証拠金 + 注文中証拠金

※必要証拠金 = 約定価格 × 建玉数量 × 円換算レート * 1 × 証拠金率
※注文中証拠金 = 注文価格 * 2 × 注文数量 × 円換算レート * 1 × 証拠金率
※同じ通貨ペアで、買建と売建を保有している場合は、金額の大きい方の額となります。

資産合計

現在、証拠金として保有している総額です。

計算式

現金残高 + 受渡予定額 + 建玉評価損益 + スワップポイント

現金残高

現金として保有している額です。

計算式

当日の現金残高

受渡予定額

入金額・出金額が確定しているが、受渡日が翌日以降の総額です。

※建玉を決済したが、まだ受渡日を迎えていない損益、および受渡日が翌日以降の入金・出金

計算式

未受渡の決済損益 + 入金予定額 - 出金予約額

評価損益

未決済の建玉におけるスワップポイントを含む評価損益の額です。建玉評価損益 + スワップポイントの合計額です。

計算式

建玉評価損益 + スワップポイント

建玉評価損益

未決済の建玉における評価損益の額です。

計算式

建玉ごとの評価損益の合計

・買い建玉: (Bid - 約定価格) × 建玉数量 × 円換算レート * 1

・売り建玉: (約定価格 - Ask) × 建玉数量 × 円換算レート * 1

スワップポイント

未決済の建玉におけるスワップポイントの額です。

計算式

スワップポイントの合計(スワップポイント × 円換算レート)

出金可能額

出金することができる金額です。

計算式

日別に次の計算を行い、最小の値が採用される。

現金予定残高 + 建玉評価損益 + 未決済スワップ損益 - 利用中証拠金

(*1) 円換算レートは、対円通貨ペアの場合は「1」、非対円通貨ペアの場合は次の通りです。

建玉金額、建玉必要証拠金、注文必要証拠金の計算

基準通貨*の対円レートの「Bid」を利用

評価損益の計算

建玉評価損益 + 未決済スワップポイントがプラスの場合は、基準通貨*の対円レートの「Bid」を利用

建玉評価損益 + 未決済スワップポイントがマイナスの場合は、基準通貨*の対円レートの「Ask」を利用

※通貨ペア名の右側の通貨

(*2) ストリーミング注文、成行注文、OCO注文の場合は次の通りです。

ストリーミング注文

売り注文は「Bid」、買い注文は「Ask + スリッページ」

成行注文

売り注文は「Bid」、買い注文は「Ask」

OCO注文

売り注文は「指値の注文価格」、買い注文は「逆指値の注文価格」